

京都市定住・移住応援団 登録一覧

令和8年7月31日

登録 No	企業・団体名	読み	所在地	応援団としての取組（予定含む） （◎：取組中／○取組予定）					応援団としての具体的な取組内容（予定含む）
				しごと	すまい	子育て	情報 発信	その他	
00001	株式会社エーエージェント	えーじえんと	東京都渋谷区	◎	◎	◎	◎	◎	・「みんなが笑顔になれる社会」を目指し、デジタル化、キャリア形成、働き方改革、産業創出などの社会課題の解決に取り組むソーシャルベンチャーとして、世の中に存在する様々なマンパワーをネットワーク化し、社会の課題解決につなげていく「総合人材サービス事業」を展開。 ・応援団としては、市内大学生及び高専生に対し、起業プロセスを段階的に学ぶ「スタートアップキャンパス」を開催。プログラム修了後は、より実践的に起業について学ぶアドバンスプログラムの提供や、受講者の起業・創業支援、志を同じくする企業への就職サポート等の実施を通じて、市内での起業及び地域企業への就職による市内への定住・移住を促進する。
00002	Flaming June合同会社	ふれみんぐじゅーん	京都市中京区	◎	○		◎	◎	・「京都の人財が、地元で活躍できる土壌をつくりたい」という理念のもと、主に京都の中小企業と京都の大学生をターゲットに、学生と企業が結びつける場所を作り、京都の大学生が京都で就職することにより、京都の経済と地域の活性化を目指す。 ・応援団としては、市内大学生及び専門学校生向けに、京都企業とのマッチングを行う就活セミナー（市内企業へのインターンを含む）を開催し、市内大学生・専門学校生の地域企業への就職及び市内への定住・移住を促進する。
00003	子育てママ支援サークル☆はじめてのいっぽ	こそだてまましえん さーくるはじめてのい っぽ	京都市左京区	○		◎	○	○	・初めての子育てから子どもが独り立ちするまで、すべての子育てママが、子育て中でも無理なく楽しく、出来ること・したいことに踏み出せるよう、はじめての一步を応援するためのサークル。 ・応援団としては、京都市の子育て支援情報や、市外在住の構成員が外から見た京都市の住みややすさ等の情報を、子育てママ向けに発信。また、他府県の方でも参加可能な親子向け、子育てママ向けイベントを開催し、子育て世代の市内への定住・移住を促進する。
00004	むらさきスタイルプロジェクト推進協議会	むらさきすたいるぶ ろじえくとすいしん きょうぎかい	京都市北区	○	○		◎		・京都市北区の新大宮商店街を中心とする紫竹・紫野界隈を「むらさきエリア」と呼称し、域内の人が共有できる価値観を「むらさきスタイル」として地域内外に発信・共有することで、地域住民が自信と誇りを持って新規住民を受け入れられるよう、地域のブランディングを推進。 ・応援団としては、普及啓発としてむらさきエリアの諸団体のイベントカレンダーや、人・モノ・ことの紹介動画を作成・発信。将来的には、動画制作コンペの実施や移住検討者への物件紹介、新規起業家とのワークショップ等、金融機関をはじめとする関係機関とのバックアップ体制構築と合わせて企画・検討中。
00005	東山くらしよし	ひがしやまくらしよし	京都市東山区	○	◎	◎	○	○	・京都市東山区を拠点にした移住支援サポートチーム。「東山をめぐる・泊まる・住まい探し」をメインコンテンツに、メンバーが日々感じている「東山のホンマの暮らし」の情報発信や、キャリア相談・コミュニティへの参加など、「移住後も孤立させない」をモットーにサポート。 ・応援団としては、移住検討者への移住相談会やお試し居住を実施。試住中には、不動産の紹介や京都ツアーのご案内、職探し・キャリアサポートなどを行う。また、マチカフェ等の地域交流会や、子育てママ団体と連携した子育て交流会等を開催し、総合的な定住・移住事業を実施予定。

00006	空き家バンク京都株式会社	あきやばんきょうと	京都市南区	◎	◎	◎	◎	◎	・「京都で空き家を利用したい人」と「京都の空き家を貸したい人」とをつなぎ、大家さん・利用者さんそれぞれが持つ「想い」を尊重しながら、空き家の改修・再生から、居住用又は事業用への活用まで、再生した空き家の「そののち」までしっかり面倒をみることをモットーに活動。 ・応援団としては、「空き家の活用」を軸に、改修した空き家や自社のシェアハウス事業による移住検討者への住まいの提供、人と人とのつながりをいかした仕事の紹介や各種情報発信、自社のこども食堂・こどもカフェ事業を通した子育て支援等、複合的に京都市への定住・移住を促進する。
00007	NPO法人321プロジェクト	さんにいちぶろじえくと	東京都港区	○	○	○	○	○	・代表自らの体験を契機に、「ささいなことで人生は変わる」というテーマのもと、人生を変化させるようなキッカケになればと場づくりを提供し、経済的弱者を減らすことを目的に、人と人との境界線が曖昧となる、皆が自分事で考えることができる社会の実現を目指して立ち上げられたNPO法人。 ・応援団としては、空き家を改修したシェアハウスを拠点に、経済的弱者が低家賃で入居し、学び直し、入居者が入居前と比較して所得を高くし、退去後の住まいまで紹介する「リセットハウスプロジェクト」を始動。将来的には入居者の就職先の斡旋まで行う構想で、社会的弱者への支援と京都市への定住・移住を両輪で実施していく予定。
00008	株式会社ニシザフステイ	にしざわすてい	京都市東山区	◎	◎	○	◎		・「世のため、人のためで、おもしろく」をモットーに、新しい価値の創造に躊躇せず自信をもって挑む、みんなを幸せにするための「観光」を軸としたサービスを提供。宿泊業、旅行観光業のほか、小売・飲食業やコワーキングスペース運営、不動産業も経営。 ・応援団としては、東山区において、生活することの実情の体感や不安解消を行うため、「お試し居住」を提供する「UPCYCLE LIFE HIGASHIYAMA」プロジェクトを始動。試住中には、京都の本質を感じられる体験や、移住先となる物件内覧など、人情味が伝わるコンテンツの提供を予定しており、プロジェクトを通じた京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00009	株式会社プラスホーム	ぶらすほーむ	京都市伏見区			○	○	◎	・「家を買う買わない、借りる借りない関係なく、人が気軽に立ち寄れるいきつけの不動産屋」を目指し、不動産事業に加え、コワーキングスペースと醍醐地域の方の交流・イベントスペースを備えた拠点を運営。 ・応援団としては、自社の交流スペースを拠点に、育児中の女性の就労・資格取得支援や、不登校児へ多様な生き方を示すイベントなど、地域の方々为主体となつて行う取組の企画・運営を支援し、地域活動の環境整備と雰囲気醸成に取り組むことを通じて、地域の活性化による定住・移住支援を実施予定。
00010	合同会社平安林業	へいあんりんぎょう	京都市右京区		○		◎		・京都市の北西部に位置する「京北地域」を拠点に、林業や木材加工のほか、山林をキーワードに京北に人々が集積し、経済がまわるための仕組みづくりや、モデルケースとなるまちづくりなど、地元の事業者等と連携した地域活動に取り組んでいる。 ・応援団としては、京北地域への移住希望者がいるにも関わらず住居が少ないという問題に対応するため、自然環境と景観にも配慮した集合住宅の建設を構想中。集合住宅では、林業を志す移住者への住居提供や、木工等の京北の産業での生業を立てようとする方の職住一体拠点としても活用を検討。そのほか、自社サイトやSNSで、移住の準備と覚悟に役立つ、既移住者の「暮らし」の実際を紹介していく。
00011	株式会社空間編集舎	くうかんへんしゅうしゃ	京都市上京区	◎	◎		○		・地域に眠るもったいない資源を価値に変える編集舎として空間表現を軸に、公共空き家・遊休地・指定管理施設の価値を高める空間づくりの企画・デザイン・設計から製作までのプロデュース及び事業コーディネート、自治体・地域プロデューサー・まちづくり団体・民間企業と行っている。 ・応援団としては、自社が運営する上京区西陣エリアの空き家を活用した泊まれるシェアスペース「西陣BASE」を拠点として、①泊まりながら仕事をしたり地域の人に会ったり一緒に食事をしたりと街の雰囲気を実際に体験するお試し移住体験、②不動産・建築を中心とした相談所開設など仕事と住まいにフォーカスしたサポートを行っていく。

00012	株式会社白川まちづくり会社	しらかわまちづくりがいしゃ	京都市東山区	◎		○	○	○	・京都市東山区の古川町商店街と白川エリアの地域課題解決に取り組むとともに、地域住民とともに豊かな社会・地域循環型社会の形成を目指して活動。主に商店街でのイベント開催や空き店舗のサブリース、リカレント教育の場づくりやインバウンド向け観光コンテンツの提供を行う。 ・応援団としては、より一層若い人たちを商店街や白川エリアに呼び込むべく、地域社会との交流やまちづくりへの関わりにフォーカスしたワーケーションプログラムの構築を検討中。地域の知りがいが増えることで居心地がよくなり、リピーターから最終的に定住が選択肢となることを狙う。また、空き路地を活用した子育て世代への支援もプログラム化していく。
00013	株式会社アール	あーる	京都市北区				○	○	・京都市京北地域を中心に物件を取り扱う不動産事業を2023(令和5)年に開業。代表自らが京北地域に移住をしたときの経験をいかし、京北地域の魅力を発信しながら、移住検討者への物件提供や移住に係る相談への対応、移住後のアフターサポート等の活動を行う。また、地元住民とのつながりをいかした潜在物件の掘り起こしに取り組み、移住検討者への物件提供につなげる。 ・応援団としては、京北地域の魅力や日々の暮らし、移住者の声などをSNSを通じて発信予定。また、自社物件を活用し、お試し住宅として提供することを検討中。地域の移住促進チームと連携を深め、定住・移住の促進支援を行う。
00015	株式会社ツナグム	つなぐむ	京都市上京区	◎	◎		◎		・「人と人、人と場のつながりを紡ぐ」をミッションに、自治体・企業・大学など幅広い関係者とともに、定住・移住や関係人口づくりの支援、事業者の伴走支援やコミュニティ支援、まちや地域に関わる取組などを行う。また、移り住む先の暮らしをつくるコミュニティメディア「京都移住計画」において、暮らしを豊かにする「居・職・住」の情報提供を行っている。 ・応援団としては、「京都移住計画」において、仕事・物件・暮らしなどの京都ローカルの情報発信を行うとともに、京都に移り住んだ人・これから移住したい人が語らい、つながる場である「京都移住茶論」などのイベント開催を各地で予定している。
00016	社会保険労務士しんたに労務事務所	しゃかいほけんろうむしんたにろうむむじょ	京都市上京区	◎	◎	◎	○	○	・法定かつ高度専門的な手続ニーズを伺い、官公署や支援機関へつなぐ代理人。会社設立や新規事業開始時のライセンス取得、社会保障手続、働く環境づくりに使える補助金や助成金申請、新しい労働環境にマッチした労働基準・経営労務・就業規則づくり、医療機関やフリーランスの働き方改革、空き家を含む相続不動産の利活用時の手続相談等、業務分野は多岐にわたる。 ・応援団としては、移住先の手続相談所として、移住者本人だけでなく、家族や企業による「ヒト・モノ・カネ」に係る手続やファイナンシャルプランニング相談に検討段階から対応。また、特定技能労働者の法定登録支援機関業務にも対応し、定住・移住の促進に取り組む。
00017	株式会社DML	でいーえむえる	京都市左京区	◎	◎	◎	◎		・デザインマネジメントの研究機関である立命館大学DML（Design Management Lab）から実業部門を独立させた企業で、京都を拠点に企業や自治体向けのコンサルティング事業を展開。大学の研究知見をバックボーンに、企業や地域の持つ「価値」や「意味」を既存の枠組みから捉え直し、新たな可能性の探究をアカデミアの知見と企業や地域のさまざまな知見の統合（デザイン）を通してサポートしている。 ・応援団としては、グループ企業全体で、他社と連携したプロジェクトとして、京都市を文化的・社会的・経済的視点で捉え直し、定住・移住と仕事や事業承継、地域コミュニティや文化を連動（循環）させる仕組みづくりに取り組んでいく。
00018	株式会社富士アドマックス	ふじあどまっくす	京都市東山区				○		・京都市東山区に事務所を構える総合広告代理店。テレビ、新聞、ラジオ、雑誌といったマスメディアの取扱いを中心に、交通広告やWEB・SNS広告、展示会、イベントなど、既存の広告領域にとらわれず、企業のマーケティング全体に対する様々なソリューションを提供している。 ・応援団としては、メディアとのリレーションを活用した情報発信であったり、移住検討者や移住して間もない方々と地元の方が交流できるイベント等の企画・運営を行うことで、定住・移住の促進を実施予定。

00019	一般社団法人HAPS	はっぶず	京都市東山区	◎	◎		◎	◎	・国内外の芸術機関と多様な協力体制を構築し、京都で活動する主に美術系アーティストの居住・制作・発表を包括的に支援。その創造性を京都市の活力へとつなぎ、新たな芸術のあり方、新たな社会のあり方を共に探求している。 ・応援団としては、家主、不動産業者、地域住民・団体、市の担当部署などと連携し、アーティストの居住・制作のための不動産のマッチングを行い、様々な条件をきめ細かく把握し、アーティストにとって最適な物件探しをサポートする。また、アーティストに作品制作を依頼する方、仕事として依頼したいことがある方に、適したアーティストを紹介する仕事コーディネートも行い、アーティストの移住・居住促進に取り組む。
00020	株式会社装舎	そうしゃ	京都市下京区	○	○	○	○	○	・企業や地域活動等との協働により、地域の伝統・文化と最新のテクノロジーを融合させ、新たな価値を生み出すことを大切にしており、京都市内に点在する公共施設で多様な興味を刺激する体験プログラムを提供することで、皆さまに喜びと感動をお届けしたいと考えている。 ・応援団としては、定住・移住を望むきっかけを創り出す、暮らしの豊かさや持続可能性を重視したサポートプログラムを展開し、新たな生活に対する希望と可能性を提供することとしており、まずは西京極総合運動公園においてスポーツを通じた育児・子育て、健康促進につながるプログラムの提供を予定している。
00021	EVER株式会社	えばー	京都市左京区	◎	◎	○	◎		・EVER株式会社を含むWhatever Groupで、Whatever SHIMOGAMO、Shared Office & House EVER、River Side等の拠点の開発・管理・運営を行っているほか、課題解決に向けた総合型コンサルティングサービスの提供や、学生・若年者に対する起業・開業支援事業を展開。 ・応援団としては、グループ企業全体で、他社と連携したプロジェクトとして、京都市を文化的・社会的・経済的視点で捉え直し、定住・移住と仕事や事業承継、地域コミュニティや文化を連動（循環）させる仕組みづくりに取り組んでいく。
00022	ワットエバー株式会社	わっとえばー	京都市左京区	◎	◎	○	◎		・ワットエバー株式会社を含むWhatever Groupで、Whatever SHIMOGAMO、Shared Office & House EVER、River Side等の拠点の開発・管理・運営を行っているほか、課題解決に向けた総合型コンサルティングサービスの提供や、学生・若年者に対する起業・開業支援事業を展開。 ・応援団としては、グループ企業全体で、他社と連携したプロジェクトとして、京都市を文化的・社会的・経済的視点で捉え直し、定住・移住と仕事や事業承継、地域コミュニティや文化を連動（循環）させる仕組みづくりに取り組んでいく。
00023	宗教法人豊国神社	とよくにじんじゃ	京都市東山区					○ ○	・太閤豊臣秀吉公を祀る豊国神社の総本社。境内には北政所おね様を祀る貞照神社も鎮座し、出世開運・良縁成就の神様として崇敬されている。神社正面には伝伏見城遺構の国宝唐門がそびえ、重要文化財「豊国祭礼図屏風」「名物骨喰藤四郎」など多数の宝物を所蔵。 ・応援団としては、移住検討者と地元の方々が気軽に交流できるイベントへの場の提供や、自社メディア（WEBサイト、SNSなど）を通じた情報発信により、定住・移住に関わる支援を行う予定。
00024	紫野エリアマップ作る会	むらさきのえりあまっ ぶつくるかい	京都市北区	○	○		○	○	・京都市北区にある紫野エリアの観光名所やグルメ情報、2024年大河ドラマ「光る君へ」の中心人物である紫式部の所縁の地の情報等、地域の魅力や隠れた強み等を可視化するためのエリアマップ制作を進める会。 ・応援団としては、紫野エリアのポテンシャルを最大限に引き出すエリアマップを用いて、地域に定住している方々に向けてエリアの魅力を再発見・再認識してもらうこと、そしてエリアマップを「武器」に、地域の方々が同エリアの歴史・食・住・暮らし等の情報を発信し、移住検討者の方々に知ってもらうことで、地域の活性化と繁栄、及び定住・移住の促進につなげる。

00025	KAMODEL	かもでる	京都市左京区	◎	◎	◎	○	○	・どこか愛嬌があり親しみを感じる日本独自の伝統文様「和柄」を現代ファッションに融合し、デザインで心躍る日常を提供する。京都発の海外向けのアパレルECサイトを運営。また、過去の経歴をいかし、ITコンサルやWebアプリケーション開発/DX、EC制作・運営、事業化及びグロース支援、各種マーケティング、プロダクト開発等、幅広い領域で活動している。 ・応援団としては、自社の活動領域での京都での創業・グロース支援等を行っていくほか、代表自らのネットワークをいかした移住者の生の声や観光都市以外の素の京都の魅力発信などにより、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00026	株式会社一級建築士事務所STUDIO MONAKA	いっばんけんちくしむしょすたじおもなか	京都市北区	◎	◎	◎	◎	◎	・たてもの、イベント、コミュニティ、畑、小商い、家具、自然…、STUDIO MONAKAは、「建築」を切り口にあらゆるプロジェクトを手がける建築設計事務所。 ・応援団としては、拠点施設がある船岡山公園を起点としたコミュニティ形成のイベント「OPEN PARK」を毎月第3日曜日に開催しており、地域住民や学生、移住者やこれから移住したい人が出会い、語り合い、小さな挑戦ができる場となっている。また、地域の事業者と連携し、洛北エリアを対象としたワンストップ移住サービスの立ち上げを準備中。
00027	株式会社フラットエージェンシー	ふらっとえーじえんしー	京都市北区	◎	◎		○		・伝統的なものと革新的なものが共存する京都ならではの特徴をいかし、主に「住」「まち」という領域で、従来の枠にとらわれない事業を展開。ユニークな企業として発展し、その結果、京都のまちの発展とそこに住み・暮らす人、京都を愛する人の幸せの増進に貢献する。 ・応援団としては、京都で働きたい学生・若者と京都企業が出会い、本音で語り合い、将来のキャリアをリアルに描くことができる場所「キャリア」を展開。また、定住・移住を希望される方のお部屋探しを、マンスリー契約など様々な契約方法でサポートするほか、リノベーション等にも対応するなど、「住」を総合的にサポートし、京都を感じてもらえるように提案、提供する。
00028	有限会社デコラティブモードナンバースリー	でこらていぶもーどなんばーすりー	大阪市北区	○			○		・「ものづくり」を通して、「暮らしを豊かにする」ことを目指すクリエイティブユニット。大阪を拠点に、家具の製造・販売、スペースデザイン、プロダクトデザイン、ブランディングデザイン、グラフィックデザイン、コミュニティデザイン、カフェの運営や 食・音楽のイベント運営など、「暮らし」にまつわる様々な要素を、複数の異業種から生まれるアイデアをもとに展開している。 ・応援団としては、東山区が持つ豊かな資源と様々な文化・伝統・人・食を掛け合わせた移住促進・地域活性化のためのイベントのデザインなどを担い、地域の魅力をクリエイティブな視点で発信していく。
00029	一般社団法人ぼくみん	ぼくみん	京都市北区	◎			◎		・2019年、SOCIAL WORKERS LABとして活動開始。2023年4月に一般社団法人ぼくみんとして法人化。領域や分野を越え、多様な人が協働し、これからの社会づくりが始まっていくような「ひらかれた対話と創造の場」をつくることを目指し、東京・京都・滋賀など各地のパートナーと活動。京都市北区の船岡山公園を拠点に、公民連携のコミュニティづくりに参画。 ・応援団としては、毎月第3日曜日に、建築事務所や不動産会社等と連携して開催する「オープンパーク」を企画・運営し、多世代共生・多分野協働のまちづくりや社会づくりに向けた取組を通じて、学生をはじめとする若者にローカルでの実践学習の機会を提供する。
00030	野村不動産ホテルズ株式会社	のむらふどうさんほてるず	東京都新宿区	◎	◎	◎	◎	◎	・当社が運営する「NOHGA HOTEL KIYOMIZU KYOTO」は、「MEET HOT KYOTO.」のコンセプトのもと、京都において各分野の今を創るスペシャリストたちとのコラボにより、アート、食、音楽、メディテーションといったクリエイティブ体験を独自に用意し、ホットな京都体験をお客様に提供している。 ・応援団としては、東山区へのお試し居住プログラム「UPCYCLE LIFE HIGASIYAMA」を東山区役所とニシザワステイと連携して実施し、地域コミュニティや住み心地といった、体験でしか納得しづらい価値基準で住宅を選択していただくことにより、地域と関わる居住者が増加することを目指している。

00031	株式会社グロウ・リパブリック	ぐろー・りぱぷりっく	東京都渋谷区	○	○	○	○	○	・ブランディングとクリエイティブを通して、お客様のHAPPYを作っていくブランディング会社。WEBサイトの制作やグラフィック、スチール・ムービー撮影、SNS運用、パーパスの作成など、多種多様なサービスを行っている。 ・応援団としては、野村不動産ホテルズが運営するホテル「NOHGA HOTEL KIYOMIZU KYOTO」との連携の下、「UPCYCLE LIFE HIGASHIYAMA」の取組を通じて移住検討者等に京都の魅力をアピールし、京都市への定住・移住を促進していく。
00032	Slow Innovation株式会社	すろういのべーしょん	京都市北区		○		◎	◎	・1000年後の美しい未来の京都をつくるため、スローの価値観に基づき、企業・行政・NPO横断のイノベーションを後押ししている。 ・応援団としては、「ハルテケ NORTH KYOTO」プロジェクトに参画し、関係人口と共につくる地域共生と循環をコンセプトに、暮らしも心も地域も豊かになる付加価値の高いライフスタイルを北区から呼びかけている。また、新大宮商店街において、循環型商店街づくりと再生型観光をかけたスロージャーニーにも取り組み、地域社会の担い手として能動的に生きる方々の定住・移住の促進に取り組む。
00033	合同会社洛北社中	らくほくしゃちゅう	京都市北区	◎	◎		○	◎	・大宮交通公園や新大宮商店街などを拠点に、地域における交流の場づくりやコミュニティデザインに取り組むほか、地域のキーパーソンや若者とながり、「関係案内人」として人材育成や地域課題解決にもつながる共創の取組を仕掛ける活動を展開している。 ・応援団としては、新大宮商店街内の新たな交流拠点「むらさきプラザ」の運営による移住検討者と地域を繋ぐ場づくりや、地域の暮らしを体験し、移住後の生活イメージを持ってもらうためのツアーコンテンツ開発及び地域ツアーガイドの実施等を通じて、北区紫野エリアへの移住促進と、当地に住まう方々の活動の活性化及び定住の促進に取り組む。
00034	オフィス・寛合同会社	おふいずかん	京都市右京区	◎	◎		◎	◎	・リフォーム、リノベーション、改築事業を中心とする建築会社。 ・応援団としては、京都市右京区で、古いマンションをリノベーションし、24時間創作活動ができる芸術家向け貸アトリエ施設「STUDIO KAN」を運営しており、芸術家の居住・創作活動支援並びに京都市への定住を応援している。芸術大学の卒業生は、音・臭いの問題等により創作活動が続ける場所の確保が困難な状況にあるが、「STUDIO KAN」は、アトリエとギャラリーを併設し、創作成果の発表の場を確保するほか、レジデンスアトリエによる居住も支援しており、空き家問題・地域貢献・芸術家支援など様々な側面を併せた取組となっている。
00035	株式会社WAKKA.W	わっか	京都市下京区	○	◎	◎	◎	◎	・現在利用されていない物件について、地域の活性化やあらゆる需要のある形に再利用できるように御提案することを目的とした活動を行っている。 ・応援団としては、現在、京都市内において、アーティストやクリエイターのための、居住空間やギャラリーも備えたレンタルスタジオ（STUDIO KAN）や女性専用のシェアハウスを運営しており、定住・移住を希望される入居者等の要望に応じた物件の相談・紹介を行っている。また、展開したいビジネスがあれば個々に対応し、ビジネスの立ち上げやスキルの修得についての相談・バックアップを通じて、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00036	株式会社Clew	くー	京都市下京区	○	◎		◎		・京都市内を中心に拠点300か所、電動自転車1500台のシェアモビリティサービスを提供。 ・応援団としては、京都市に住む人々の利便性の向上だけでなく、シェアモビリティの利用を通して生活圏が広がり日々の体験価値が高まるようなサービスを目指しており、「住みたくなるまち」の実現により、京都市への定住・移住の促進に取り組む。

00037	株式会社Flamers	ふれーまーず	東京都港区			○	○		・外見やスペックではなく、内面からの出会いがコンセプトの恋愛メタバース「Memoria」を運営。最新のテクノロジーを活用し、新しい出会いの形を提供。 ・応援団としては、京都市において、結婚を希望する市内在住又は京都市への移住を検討している男女計10名での、メタバースでの街コンイベントを企画。メタバース上に京都市ならではのデートスポットを構築し、オンラインでの京都デートを可能とするワールドを開発するなど、メタバースを活用して京都市への定住・移住促進への貢献を目指す。
00038	有限会社遠山	とおやま	京都市南区	◎	◎	◎	◎	◎	・京都駅近くでコミュニティサロン及びインターナショナルシェアハウス「Free Port京都（通称：ふりぽ）」を運営。ふりぽは、「まちづくりは人づくり」をテーマに、地域活性と人材育成を目指しており、入居者や地域住民、関係者が楽しく学び・遊ぶ、世代も属性も異なる人たちの共創型コミュニティ、街中におけるサードプレイスとなっている。 ・応援団としては、学生と企業経営者がキャンプファイヤーを囲み、ひざを突き合わせて本音で語り合うイベントの開催など、主に大学生・高校性を対象にした地域企業との接点づくりや地域活動への参加促進など、市内での様々な主体との関係性構築に取り組む。
00039	一般社団法人日本仏教徒協会 実験寺院寶幢寺	にほんぶつきょうと きょうかいじっけんじ いんほうどうじ	京都市上京区	◎	◎		◎	◎	・「これからの人類に必要なのは仏教哲学の社会実装である」という仮説を実証するために、僧侶・起業家・研究者・学生・医療関係者等が協力して「実験寺院プロジェクト」を運営。仏教が持つポテンシャルを研究し、社会にいかすための取組を行っている。 ・応援団としては、学生や起業家が哲学を学べる場、意義ある議論ができる交流の場を構築し、京都に来る、京都に拠点を持つ、京都に住む意味を表現していくことで、定住・移住の促進に取り組んでいく。
00040	合同会社ラビスプライベート	らびすぷらいべーと	京都市右京区			◎			・「へんでこりんでもええやん」をモットーに、余剰野菜を「べじからふる絵の具」に生まれ変わらせる事業を展開。トートバッグ等へのペイントや、絵の具作り等のワークショップ通じて、食を超えた野菜の魅力を発信していく。 ・応援団としては、京都市内で親子層向けにペイントワークショップを継続的に各地で実施し、子育て世代の皆様が楽しみながら京都のお野菜に触れる機会を創出することで、「京都ならではの食育」という子育て支援の観点から、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00041	株式会社ハチノジ	はちのじ	京都市中京区	○	◎	○	◎	○	・不動産再生事業・不動産運営管理業をベースに日本が抱える社会課題を事業を通じて解決している。主に空き家等を活用し、留学生や海外からの移住者向けに家具付き賃貸住宅として提供。扱う不動産の幅は、一軒屋からアパート、シェアハウス、民泊施設と幅広く、顧客の対象は全世界。 ・応援団としては、現在、自社が管理する物件を外国人、生活保護受給者、高齢者など様々な方に提供しており、定住・移住の促進のため今後も家具付き物件を提供し、入居時のハードルを下げることで様々な問題を抱えた人に住まいを提供していく。
00042	岩本印刷株式会社	いわもといんさつ	京都市南区	○			○		・デザインと印刷をベースにお客様の事業を支援。「ものづくりは、ひとづくり。」という理念の下、印刷会社だからこそできるサービスを提供。印刷や紙の魅力・可能性を発信。 ・応援団としては、事業を通して「子ども食堂」の支援をするなど、働きながら地域の活動に参加できる環境をつくることで、地域と企業のつながりを育む。また、産学連携やインターンシップを通して高校生や大学生に地域の企業で働くことの魅力を発信し、市内企業への就職を後押しすることで定住・移住を促進する。

00043	株式会社しんやさい	しんやさい	京都市南区	◎		◎	◎	◎	・京都市において、九条ねぎ・聖護院大根・金時人参等の京野菜を中心に多品目の野菜を栽培。また、京都大学と京都市が開発した新しい野菜（新京野菜）の栽培にも取り組む。また、農林水産省認定の農福連携技術支援者でもあり、京都市の農福連携事業にも参画している。 ・応援団としては、農園を活用したコミュニティスペースの創出や子育て世帯向け食育セミナーの開催など、農業や食の分野における京都市の魅力発信に取り組むほか、お手伝いをしながら知らない地域を旅するサービス「おてつたび」を通じて、京都市の農業に興味を持つ方を受け入れることで、定住・移住の促進に取り組む。
00044	株式会社小野建築設計	おのけんちくせつけい	京都市西京区		◎		◎		・京都市西京区大原野で、新築・リノベーション・不動産売買を業として活動。大原野の魅力発信のほか、おくどさんや薪ストーブ、サウナや五右衛門風呂を備えた「のんびり舎」というのんびり暮らし体験施設の建設・運営、空き家の活用・流通支援にも取り組み、大原野への移住を望まれる方への支援を積極的に行う。 ・応援団としては、上記活動を基本として、大原野の様々な情報発信やイベントへの招待、不動産紹介やすまいの建設に取り組む。また、大原野の一部地域が指定された、市街化調整区域での住宅の新築等を可能とする条例の認知度・理解度の向上に取り組み、同条例の活用による西京区域・大原野への定住・移住支援にも取り組む。
00045	一般社団法人エスコーラ	えすこーら	京都市東山区	◎	◎	◎	◎	◎	・京都市東山区の路地裏の長屋数軒をまとめて改修し、コミュニティスペース・住居・アトリエなどとして、2015年から入居者主体で運営。対話を通して、物理的環境や社会的環境を自分たちでデザインすることを重視している。 ・応援団としては、この拠点をいかした移住支援を行う。京都に移住して新たに仕事を始める方の準備期間の滞在などに、住居として活用可能。大きな庭は地域の子供たちの遊び場になっているほか、マルシェやワークショップ等のイベントも開催し、様々なバックグラウンドの人々が集い、知り合うネットワーキングの場となっている。ほかにも不定期に入居者が寄稿する「エスコラ新聞」を発行し、情報発信を行う。
00046	OHARA FARMY	おおはらふぁーみー	京都市左京区	◎	◎	◎	◎		・京都大原をベースキャンプとして、農あるライフスタイルを提案している集団。アドバイス付き貸し農園、1日体験農園、四季折々のイベントやオーガニック志向のカフェ等を展開し、農と食を通して自然と再接続するきっかけ作りを提供するほか、一軒家外構やマンション屋上での畑付きエクステリアデザイン事業も運営。 ・応援団としては、京都市内で畑付き住宅を提供。「買うからつくるへ」をモットーに、自然の形に寄り添った土づくりを行い、在来種・固定種を主に育てることにより種をつなぎ、近代的な人でも野菜づくりを継続しやすいエディブルガーデン（食べれるお庭）をデザインすることで、農と食を通じた定住・移住促進に取り組む。
00047	特定非営利活動法人京都舞台芸術協会	きょうとぶたいげい じゅつきょうかい	京都市南区					○	・京都を拠点に活動する舞台芸術の実演家を中心に1996年に設立、2002年にNPO法人化。交流会、勉強会、学校現場へのワークショップ講師の派遣、人材育成事業、相談窓口の運営など、舞台芸術の創作環境を整備し、舞台芸術と社会とのつながりをより深めていくための活動を行っている。 ・応援団としては、京都市の創作環境の豊かさを内外に発信するとともに、若者や他地域在住者に対し、京都市への定住・移住及び京都における創作活動の支援となるような事業を実施予定。
00048	京都国際舞台芸術祭実行委員会	きょうとこくさいぶたい げいじゅつさいじつ こういじんかい	京都市中京区					○	・「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭」の開催を通して、国内外の実験的な舞台芸術を創造・発信し、芸術表現と社会を新しい形の対話でつなぐことで、京都における芸術文化の振興・発展を図っている。 ・応援団としては、市外からの来訪者が多い芸術祭開催期間中に、情報発信・交流拠点「ミーティングポイント」における定住・移住促進に向けたコンシェルジュの運営及び情報発信を行う。また、webラジオ配信企画にて京都市の定住・移住促進の取組を紹介し、トーク内容をKYOTO EXPERIMENTにてアーカイブ配信することにより、芸術家・アーティスト等に対し、京都市への定住・移住を促していく。

00049	一般社団法人ダンスアンドエンヴァイロメント	だんすあんどえん ヴぁいろめんと	京都市北区				○	○	・ダンスや舞台芸術が、社会に対して新たな知見を提示し、文化や人々の内面、社会、自然や世界といった環境を変革していく力を持つと信じ、若手芸術家の育成や国外の芸術家との国際交流を通じて、ダンスによる文化的多様性の実現を目指す。また、文化芸術の普及、福祉やまちづくり、国際的な文化発信力の養成など、日本の今日的課題に対して芸術の応用力を発揮していく。 ・応援団としては、1996年から開催している、府外の若手ダンサー200名余りが参加する「京都国際ダンスワークショップフェスティバル」や、ダンス合宿等のワークショップ、セミナー等の企画を通して、京都の文化的豊かさを肌で体感して貰い、移住への動機付けを行う。
00050	一般社団法人パースペクティブ	ぱーすべくていぶ	京都市右京区	◎	◎		◎		・平安京の造営にあたって木材を供給した歴史ある林地・京北から、京都のモノづくりの流域全体をフィールドとして、『工芸の森』という活動名にてモノづくりと自然の連関をつなぐ活動をしている。漆などの工芸素材の森づくりの活動、自然資源や地域材を使ってモノづくりができるシェア工房運営、漆の木製サーフボード生産の他、教育事業などを行う。 ・応援団としては、学びのプログラムやアーティスト・イン・レジデンスを通じた芸術家やクリエイター等の地域への呼び込み、地域ネットワークをいかした移住サポート等を行っている。
00051	空（sora）ハウス（一級建築士事務所土色設計室）	そらはうすいっきゅう けんちくしじむしょと いろせつけいしつ	京都市左京区		◎				・各種建築物の新築・改修・改装・耐震設計及び工事監理等を手掛け、京都市の事業にも協力している。建築物・土地等の有効利用等のコンサルタントや独自視点でのリサーチ活動を行うほか、業務外にて、人と人をつなげる活動を実施。 ・応援団としては、特定地域での建物を活用し、“財布にやさしい住まい”をコンセプトにチャレンジする方を応援し、目的に合った情報提供、提案等を行う。また、住設環境にも留意し、他業種との連携しながら「点から線・線から面」へとつながる「空き家対策の活性化」に務める。
00052	PRIDE in KYOTO実行委員会	ぶらいどいんきょうと じっこういんかい	京都市上京区				○		・京都市でLGBTQ+ ALLY(ALLYとはLGBTQ+多様性に寄り添っていくとする人のこと)に関するイベント「PRIDE IN KYOTO 世代を繋ぐ虹のボタン」を企画している団体。2023年からスタートし、1回目の京都駅前広場では約1000人、2回目の京都市役所前広場では約1200名の動員数となった。LGBTQだけでなく、誰もが自分らしく生きられる社会、また最大限のパフォーマンスを発揮できる職場環境の実現に向けた取組のサポートも行っている。 ・応援団としては、様々な企業・団体と連携を図り、幅広くLGBTQに関する啓発を進め、取組を広く発信し、京都市が安心して暮らせるまちであることを伝え、定住・移住の促進につなげる。
00053	株式会社ニッセン	につせん	京都市南区	○			○		・婦人服を中心とした衣料品、インテリア雑貨などのインターネット・カタログ通信販売を行っている。「ちょっとやさしいをカタチに」をSDGsの活動理念として、持続可能な取組を進めており、その中で地域活性化の取組を実施している。 ・応援団としては、サステナブルブランド「RiFUKURU」が企画・運営している「未来へつなぐ架け橋プロジェクト」を中心とした取組・活動を通して、京都の魅力発信と、市民の生活満足度の向上による「住み続けたいまち」という意識付けの強化に取り組む、京都市への定住・移住を促進していく。
00054	ルドルフ	るどるふ	京都市左京区	○			○		・2008年より京都を拠点に活動する演劇ユニット。「宇治拾遺物語」や「平家物語」といった京都所縁の作品をベースとしたオリジナル戯曲の上演を手掛ける。 ・応援団としては、当団体の演劇作品『その犀はひとり行く』の愛知・東京上演にあたり、京都市職員による講演後トークイベント等により、舞台芸術関係者に京都の創作環境等及び定住・移住促進に関する有益な情報等を紹介する。また、東京の俳優を招き京都市で稽古を行うことで京都の舞台芸術環境の魅力を知ってもらうほか、創作環境についてのインタビュー動画や定住・移住促進に関する動画を公演特設サイトやSNSで発信することで、京都市への定住・移住促進を目指す。

00055	特定非営利活動法人劇研	げきけん	京都市左京区					○	・演劇やダンス等を専門に文化芸術振興を行うNPO法人。左京西部いきいき市民活動センターの指定管理者でもあり、まちづくり事業にも取り組むほか、自主事業として、芸術家等の人材育成事業「アクターズラボ」を実施。主に京都市内を中心にいきいき市民活動センターで事業を実施している。 ・応援団としては、芸術家の滞在制作の側面支援者として、関係者の取組を支援することで芸術家等の移住・居住支援に取り組むとともに、自主事業で関わる京都で活動したいと考える俳優・ダンサー・ミュージシャン等に、京都が芸術家にとって魅力的な都市とPRしていくことで、芸術分野における定住・移住促進につなげていく。
00056	合同会社猪べしゅんハウス	いのべしゅんはうす	京都市南区		○			◎	・東九条エリアの廃業した旧九条湯をリニューアルし、飲食店やコミュニティスペース、イベントスペースを備えた「コワーケーションスペース九条湯」を運営。 ・応援団としては、京都の大学生が卒業後に再び京都に戻って来ることができるサードプレイスを作るため、コミュニティイベントや、芸大や障害者施設、その他アーティストの発表の場としてアートギャラリーなどを開催し、イベントに参加した学生達からやりたい活動をヒアリングして実践させる機会を作るとともに、コミュニティ活動を主導していく人材発掘も行い、定住・移住の促進に取り組む。また、空き家を利用した学生向けのシェアハウスの運営も企画中。
00057	特定非営利活動法人 京都泉山	きょうとせんざん	京都市東山区		◎				・空き家をはじめとする住まいに関する様々な問題についての相談窓口として活動。土地家屋調査士、建築業、不動産業、税理士等の資格を持つメンバーが在籍し、相談内容に応じ、適した資格をもつメンバーにつないでいる。平成25年から自治連合会として取組を始め、平成27年6月にNPO法人を設立。地域住民の信頼を得ながら活動を行う。 ・応援団としては、移住検討者への地元の空き家情報の提供や、空き屋にまつわる借主・貸主相談等を通じ、定住・移住の促進につなげる。今後、空き家を活用した中期のお試し居住の実施も検討している。
00058	TOPPAN株式会社（京都営業所）	とっぱん	京都市中京区				◎	◎	・「印刷テクノロジー」をベースに「情報コミュニケーション事業分野」、「生活・産業事業分野」及び「エレクトロニクス事分野」の3分野にわたり幅広い事業活動を展開している。 ・応援団としては、京都市の取組やサービス、ブランディングに係る広報のほか、学生・住民への調査業務を通じて京都市への定住・移住促進に向けた活動への貢献を目指す。また、弊社内の自治体担当とも連携し、他市の取組や事例についても提供できるよう情報収集を行っていく。
00059	あじき路地	あじきろじ	京都市東山区	◎	◎		◎	◎	・空き家状態が続いていた長屋路地を再生し、住居と工房を併せた職住一体型の「住居兼工房」として、20代～40代半ばの若手作家が住みながら制作活動を行う拠点として整備。現在も様々な作家・アーティストの方が入居しているほか、海外の方からの入居相談も多数受けている。 ・応援団としては、若手作家の移住及び制作支援に取り組むほか、路地をコミュニティスペースとして活用するべく立ち上げた「路地裏ミーティング」の活動を通じて、定住・移住の促進につなげる。
00060	一般社団法人和文化推進協会	わぶんかすいしんきょうかい	京都市下京区	◎					・和文化推進当協会は、日本を拠点とする作家、クリエイター、アーティスト、職人等の活動を支援している。また、バーチャルオフィス「京都朱雀スタジオ」の管理・運営、情報メディア「ハンドメイドチャンネル」や「整理収納チャンネル」などの運営を行い、様々な創造的活動を支援している。 ・応援団としては、移住検討者に対し、起業や副業・兼業、フリーランスなどの多様な働き方の実現をサポートするとともに、。また、自社メディアを通じて定住・移住・定住に関連する情報発信を行うことで、予定である京都市への定住・移住の促進に取り組む。

00061	Bridge To	ぶりっじと	京都市左京区	○	◎		◎		・建築・まちづくり・デザイン・アートなどに関わる実践者のための複合アーツスペース。国内外のアーティストが滞在できるレジデンスやシェアアトリエ、イベントスペースのほか、文化芸術事業の企画運営、展覧会の企画やキュレーションを行なう。現在、23年間空き家期間が続いていた1934年築の元小児科の洋館をリノベーションしたシェアアトリエ・ギャラリー・アーティストインレジデンス「Bridge Studio」、私設ライブラリー・イベントスペース「Bridge Office」の2拠点を運営。 ・応援団としては、海外からの移住希望者のサポートや、中長期滞在を通じた京都の移住体験を促す。
00062	株式会社夢びと	ゆめびと	京都市下京区	◎	◎	◎	◎	◎	・赤ん坊、学生、起業家、会社員、アーティスト、経営者、農家、先生など多様な人が集まるコミュニティベース『学び場とびら』及び『OHARANO STUDIO』の運営と、そこで生まれた共創事業『京都祭コインcomo』や『ごみカフェKYOTO』といった様々な事業運営に携わる。 ・応援団としては、地域企業と協働し、ユニークな地域企業と繋がることに使途を限定した京都祭コインを学生を中心に配布することで、京都で暮らし・働き・学ぶ機会を提供する。また、洛西地域の市営住宅活用事業の一環で、市営住宅の一部をコミュニティスペースとして活用し、地域の方が自律的に集まり、生活の質向上に寄与する場作りに取り組む。
00063	朱雀スタジオ株式会社	すざくすたじお	京都市下京区	◎					・バーチャルオフィス「京都朱雀スタジオ」を運営し、京都の魅力をいかしたリモートワーク環境を提供している。これにより、企業や個人事業主等の京都でのスムーズなビジネス展開を支援するとともに、バーチャルオフィスを本店所在地とする法人設立をサポートしている。 ・応援団としては、移住検討者に対し、起業や副業・兼業、フリーランスなどの多様な働き方に対応した環境を提供するとともに、自社メディアを通じた情報発信により、京都市への定住・移住につながる支援を行う。
00064	株式会社古都レコード（きのほ。）	ことれこーど（きのほ）	京都市上京区	○			○	○	・京都を拠点に共同生活をしながら活動する、女性メンバー5名によるアイドルグループ「きのほ。（読み方：きのほ）」の運営と、飲食店及びアパレルショップ（Tシャツ屋）を運営を行っている。 ・応援団としては、メンバーの5人全員が京都市外から市内に移住してきたというバックグラウンドをもとに、全国で行うライブの際に、京都に住む魅力を実体験として情報発信するとともに、京都市役所庁舎前広場でのライブイベント開催を通じて、京都市への定住・移住を促進していく。
00065	一般社団法人アソロジー	あそぼろじー	京都市右京区		◎	◎		◎	・同志社大学プロジェクト型科目「こどもと社会をつなげるゲームデザイン」から生まれた大学生中心の団体。ゲームフィクションやファシリテーションを駆使し、こどもから大人まで好奇心と遊び心を再点火するお手伝いをする仕掛けを提供。オリジナルゲーム開発、小学生向けオンラインプログラム、企業向けゲーム化支援、研修等を実施。 ・応援団としては、拠点となる嵯峨嵐山の空家を活用した移住大学生向けシェアハウスの運営、京都内外の若者と地域住民が多世代で交流するコミュニティカフェの開催（毎月第1,3日曜）、まちづくりや京都に興味のある若者が自然と集まる魅力的なイベントやプログラムの企画を通じて、定住・移住につなげる。
00066	株式会社ライフ住宅販売	らいふじゅうたくはんばい	京都市下京区	◎	◎	◎	◎	◎	・京都市内で定住を希望される方に、売買物件を中心に住宅の提供や資金計画の作成を行っている。また、空き家になっている不動産の調査を行うなど、有効活用の促進に取り組んでおり、京都市内に不動産を所有されている方への物件承継・有効活用のためのコンサルティング、また、空き家物件を増やさないために、定期的に不動産相続の相談会を開催している。 ・応援団としては、京都市内で不動産を購入したい方へ物件の提供や資金計画の提案、遠隔地の方にはオンラインでの相談や内見の対応を実施。また、住宅ローンの斡旋なども行うことで、京都市への定住・移住促進に取り組む。

00067	InterMedia合同会社	いんたーめでいあ	京都市下京区	○			○	○	・「月曜日が楽しみな社会を創る」を理念に企業向けコンサルティングを実施。研修支援をはじめとする従業員の育成や、ミッション・ビジョン・バリュー作成における意見集約等の支援など、企業にとっての最強の「参謀」として、クライアントの人が関わる部分の課題に対する伴走支援を行っている。 ・応援団としては、他の応援団と連携し、市役所前広場にミニ農園を設置し、農園運営を通じて「地域」「企業」「学生」が抱える課題を解決するスキーム作りにトライアル的に実施し、京都市の新たな魅力作りや関係団体のネットワークと連携・活動促進を通じて、京都市の定住・移住に取り組む。
00068	とまり木プロジェクト	とまりぎぶろじえくと	京都市中京区	○	◎	◎	◎	◎	・「ここはあなたの人生のとまり木のようなお寺」佛現寺がいろんな人の人生の「とまり木」のような存在になればと、ママ向け、親子向け、お子様向け、日本酒イベントなど、地域交流を目的に、毎月様々なイベントを企画。 ・応援団としては、定期開催している日本酒試飲会「てらのみ」や茶道教室に加え、他団体との連携事業であるマルシェ・ピラティス・コミュニティ事業により、未就園児から地域のお年寄りまで幅広い世代の御縁紡ぎを行う。子育て世帯にははっと一息つける場、学生にとっては自己変容・挑戦の場、地域の方々には憩いの場として、地域に根差した寺院から京都の魅力向上や再発見する機会を提供し、定住・移住促進へ寄与する。
00069	合同会社マルマケ	まるまけ	東京都新宿区				○	○	・事業計画やマーケティング戦略の策定、SNS運用、ホームページ制作など、上流から下流まで、マーケティング・事業に関わる一連のサービスを一括して対応するなど、日本コカ・コーラや鹿島アントラーズ、長崎県などでの幅広い経験を活かした効果の高いプランを幅広く提案。 ・応援団としては、他の応援団や京都市に所在する事業者が行う定住・移住促進事業の情報発信やマーケティング施策の側面支援、また京都市におけるの情報発信事業の効率化・効果最大化に貢献することで、定住・移住につながる施策をサポートする。
00070	高見株式会社	たかみ	京都市下京区				○		・1923年に京都で創業。国内外のウエディングからライフスタイルまでをトータルプロデュースし、つねに心を込めたおもてなしによって多くのお客様の大切な思い出を育んでいる。 ・応援団としては、地域のシンボルでもある京都市役所本庁舎の市民利用拡大と定住・移住PRを目的とし、本庁舎でのフォトウエディングプランを中心に試験商品を造成。結婚後の京都市居住者向けの特典を用意することなどにより、結婚を希望される方々の思いを後押しし、今後社会を支える中核となる「若者・子育て世代」の市内定住につなげる。
00071	株式会社ハッチラポ	はっちらぽ	京都市西京区					○	・「面白くなければ何かがおかしい」をスローガンに、京都・東京の二拠点で課題解決に伴走するコンサルティングファーム。産学官金を問わず、ブレイクスルーが求められる新規事業・組織変革、町づくり、学校づくり、人づくり、絆づくりなど幅広い分野で異なる組織・コミュニティをつなぐカタリスト、組織のチェンジ・エージェントとして活動。 ・応援団としては、二拠点をいかした定住・移住促進に向けての場づくりやネットワーク、自身のUターン経験をいかした移住後の課題を抱える方々の相談、解決に向けての伴走など幅広くサポート予定。国家資格キャリアコンサルタントとして京都の学生のキャリア相談や場づくりも可能。
00072	株式会社Shinonome	しののめ	東京都千代田区	○			○	○	・「環境のせいでは選べなかった後悔を無くし、努力することが肯定される世界を作る」ために全国の大学と連携し、大学生が無料で学べるIT拠点を学内とオンライン上に設置。 ・応援団としては、特に京都市の大学に通う学生を含めた全国の学生に、無料で最先端のIT教育を支援することで、非生産者である若者を、地場に貢献できる能力を持った学生に育てる。地域の大学に通う4年間の間に、地域に貢献し、市の一員としての自覚を芽生えさせ、交流を図ることで、大学卒業後も継続して地場に根付くことを目標とする。

00073	京都信用金庫	きょうとしんようきんこ	京都市下京区	◎	◎	◎	◎	◎	・地域と共に歩むコミュニティ・バンクとして、金融サービスを通じて地域経済の発展と地域住民の幸福に貢献している。活動理念は『信頼あるパートナーとして地域の皆様に貢献すること』で、預金・融資・外貨取引・投資信託などの一般的な金融サービスの提供及び地域企業の事業融資や住宅ローンなど、お客様のニーズに合わせた幅広い商品・サービスを提供している。 ・応援団としては、京信人材バンクが取り扱う人材マッチング、共創施設「QUESTION」を活用した地域の課題解決に向けた取組、地域イベントや地域活性化プロジェクトへの積極的な参加等、京都市の魅力を広める活動を行っている。
00074	株式会社神社仏閣オンライン	じんじゃぶつかくおんらいん	京都市伏見区					◎ ◎	・「日本文化の持続可能な未来を創出する」ことを目指し、神社仏閣への取材動画のYouTube公開をはじめ、神社仏閣とコラボした商品・社名のPR事業、謎解きコンテンツ制作事業、アニメ等エンタメ事業、旅行コンテンツ制作事業、イベント制作事業など、多岐にわたる事業を展開。 ・応援団としては、YouTubeを通して地域（お寺・神社・伝統芸能・伝統工芸）の魅力を伝える取組のほか、謎解きやアニメをはじめとするエンタメとコラボした取組、お寺や神社を会場としたイベントの開催など、多角的に京都市への移住ニーズを喚起する取組を実施していく。
00075	株式会社コエルフ	こえるわ	札幌市中央区					○	・「どこからでも、「こえる」社会をつくる」をミッションに掲げ、教育事業を軸として活動。主に北海道の人口三万人～数千人規模のまちを舞台に、長期休暇支援や放課後支援・教育プログラム設計、越境体験支援など、6つの事業を通して、子どもたちが場所や環境に関係なく世界を広げられるための学びの機会を創出している。 ・応援団としては、自分の将来や進路等に対して不安を持つ学生世代や若手社会人などをターゲットに、各地から京都に集まった若者が、互いの専門性や好きを掛け合わせて1719番目の理想の村を考えるワークショップや、京都市内でまちづくり等を実践するプレイヤーとの交流等を実施した。
00076	PLANNING+DOP Inc.	ぷらんになんぐでいーおーびー	京都市左京区					◎ ◎	・オンラインライブの配信イベントのプランニング・企画・制作を手掛ける。2015年から開始した「一乗寺フェス」では、企画制作を担当しており、地域住民だけでなく、留学生や大学生、そして、ゲストとして地域を訪問する方々も交えた音楽イベントとして毎年開催している。 ・応援団としては、地域の新しい団体「一乗寺ドットネット商店会」を立ち上げ、「地域住民だけのお祭り」と「ファンだけの音楽フェス」の2つを融合した「一乗寺フェス秋まつり」の開催を通じて、地域に存在する人々同士が集う様子をオンライン配信することで地域の魅力をPRし、当地への定住・移住の促進につなげていく。
00077	オブリタコス	おぶりたこす	京都市左京区					◎ ◎	・京都 一乗寺、唯一の「TACOS」専門店。タコスはもちろん、音楽好きのスタッフによる選曲、店主が収集した書籍の配架、誰でも演奏できるストリートピアノの設置、アコースティックライブやDJパーティの不定期開催など、タコスと音楽と通じた新たな出会いの場となっている。 ・応援団としては、地域の新しい団体「一乗寺ドットネット商店会」を立ち上げ、「地域住民だけのお祭り」と「ファンだけの音楽フェス」の2つを融合した「一乗寺フェス秋まつり」の開催を通じて、地域に存在する人々同士が集う様子をオンライン配信することで地域の魅力をPRし、当地への定住・移住の促進につなげていく。
00078	SMILE	すまいる	京都市左京区					◎ ◎	・舞台芸術を通して社会に新たな知見を提示し、目まぐるしく変化する世の中でも変わらない人間らしさ、普遍的な人間の身体的・精神的特性に焦点を当てた舞台作品創作やワークショップ、フェスティバルの企画運営等を行なっているクリエイティブな団体。メンバーはプロジェクトごとに異なり、それぞれの得意分野を駆使しながら活動を展開している。 ・応援団としては2021年から開催している、まちや人にとつての劇場の在り方を今一度考えるフェスティバル「KYOTO Cultural Festival」や、市内で開催する親子、青少年向けワークショップなどを通して、京都の文化の豊かさを肌で感じてもらい、移住への動機付けを行う。

00079	ならいごと教室 kokoro'n one	ならいごときょうしつ こころん	京都市左京区			◎		◎	・左京区岩倉地域にて、未就学前後のお子様を対象に「運動あそび(体操)」 「アトリエ」 「ICT★STEAM」の3カリキュラムをセットパッケージ型で体験することのできる少人数型・体験型教室を運営。また、左京区地域を中心に園児向けの出張課外教室、教育機関に務める先生方への訪問研修事業も展開。「未来まで生きる、未来で活きる、根強いココロの根を」をvisionに掲げ、子育て・教育の観点から伴走的な立場でサポート事業を実施。 ・応援団としては「子育てがしやすいまち」を目指すために、教育機関と他業種とのコラボイベントの企画、またそれら子育て世帯に向けて情報発信し、子育て世代の市内への定住・移住を促進する。
00080	オトナリラボ	おとなりらぼ	京都市下京区	◎		◎	◎		・京都市下京区にて、親子の居場所をつくる子育てコミュニティスペースを運営。子どもを別室に預けている間、仕事や趣味などの時間を持てる保育付きワーキングスペースの提供をはじめ、キッズスペースの開放、主に乳幼児親子を対象とした各種イベントを提供している。 ・応援団としては、親子で気軽に楽しめるワークショップの開催、子育て世帯の交流を促すイベントや座談会の開催、保育所や幼稚園・その他子育て支援施設や子連れで利用しやすい店舗などの情報提供などを通して、京都市で子どもと暮らしにくいことへの不安・孤独感を払拭しつつ、メリットを感じてもらえるよう促し、定住・移住を促進していく。
00081	株式会社スタジオコロリド 京都スタジオ	すたじおころりどきょう とすたじお	京都市中京区	◎				◎	・2023年に京都市中京区にコロリド初の地方スタジオをオープン。アニメーションの企画・開発・制作・配給等を行う。「若い才能が挑戦をしながらも、安心して働ける場所であること」「未開のデジタル手法を開拓する事で新たなチャンスと現場を作ること」「そして何よりも優れた作品を作り出すこと」を理念とし、日々新たな映像表現を追求している。 ・応援団としては、アニメやエンタメをベースとしての出会いや共に働き考える場作りを通じて、京都市での就職を考える機会を創出するほか、アニメーションの制作現場で培ったノウハウを定住・移住促進のための情報発信にもいかすべく、産学官での連携を目指す。
00082	iHistory Inc.	あいひすとリーいん く	東京都港区	○	○	○	○	○	・「人生と暮らしのクリエイティビティと遊び心を刺激する。」iHistoryシリーズを展開しているスタートアップ。場所をコレクションして、自分だけの「オンラインMAP」を簡単に創ることができ、販売もできるデジタルガジェット『PointMap+』を中心に、毎日をもっと豊かにする人生の年表作成ガジェット『Biography+』、人生の浮き沈みが一目でわかるグラフ作成ガジェット『MotivationGraph+』、タスクを時間で管理できる『TimeMotion+』といった、複数のデジタルガジェットをリリース中。 ・応援団としては、主に『PointMap+』を利用し、様々な地図情報を活用した定住・移住促進のための情報発信、認知向上、ブランディングアップの施策を積極的に提案し、実施していく。
00083	unknowncinema.kyotobase	あんのうんしねま きょうとベース	京都市中京区	◎	◎	◎	○	○	・京都府内を中心に、映画館が無い所で映画館を作る活動を行う。人、場所、思いが重なる上映会などのイベントを通じ、『映画』を使ったコミュニティ作りを提案している。 ・応援団としては、京都市内において「観る側」と「運営側」が交わる『映画上映会』を作り上げる。その場所ですしか出来ない世界で一つの映画館制作をサポートすることで、運営者や参加者のほか、企画に関わる多くの方々の交流を生み出し、地域コミュニティの活性化から、京都市への定住・移住促進に取り組む。
00084	万葉倶楽部株式会社	まんようくらぶ	京都市西京区	◎				◎	・京都市西京区洛西エリアに位置し、単純温泉とナトリウム炭酸水素塩泉の2種類の自家源泉を持つ、京都では数少ない温泉施設。どちらも天然温泉で、肌がツルツルになる美人の湯として好評を得ている。ホテルも併設しており、宿泊・会議・宴会・レストランにも対応した地域密着型の温浴施設。 ・応援団としては、西山・洛西エリアを盛り上げるべく、西京区洛西支所と公民連携にて様々なイベントに協力している。本年より京都西山・大原野保勝会にも入会しており、西山・洛西エリアの更なる魅力の発信、地域の活性化を通じて定住・移住を促進する。

00085	東洋音響株式会社	とうようおんきょう	京都市西京区				◎	・2022年より新事業として「次世代エンターテインメント事業部」を設立し、ドローンの編隊飛行を使った次世代のショー「ドローンアートショー」の制作運営を開始。現在では花火大会や各種イベントなどで夜空を彩るショーを実施している。また大型プロジェクターを使ったバーチャル花火大会を開催し、花火大会の開催が難しい地域でも夏の風物詩を大迫力で体験できる取組を行っている。 ・応援団としてはショーを通じたドローン技術のワークショップの開催、実際にショーを作ってもらった体験教室を提供するほか、この地域でしか体験できないエンターテインメントサービスを提供し、地域ならではの魅力を発信することで定住・移住の促進につなげていく。
00086	独立行政法人都市再生機構 西日本支社 京奈エリア経営部	としさいせいきこうに しにほんししゃけい なえりあけいえいぶ	京都市下京区		◎	◎	◎	・日本住宅公団として設立し、「人が輝く都市をめざして、美しく安全で快適なまちをプロデュース」することを使命とし、現在、京都市で約13,500戸、特に洛西地域においては約3,000戸のUR賃貸住宅を運営・管理している。 ・応援団としては、団地を“地域の資源”として活用し、高齢者向け、子育て向けの住戸の整備はもちろん、地域の関係者の方々と連携・協力しながら、地域の高齢者や子育て世帯への各種講座や幅広い世代のミストコミュニティ形成のためのイベントを開催し、安心・安全な団地環境と団地・地域の暮らしの楽しさや魅力を発信することで、京都市への定住・移住を促進していく。
00087	株式会社福井	ふくい	京都府京田辺市				○	・アジア圏を中心に、スポーツバックやバイクに取り付けるバック等の資材調達から生産まで一括管理し、そのノウハウと代表の育児経験を基に、パパの育児参加支援商品の企画から生産までを行う。 ・応援団としては、京都市内の保育付きコワーキングスペースや地元金融機関と連携した自社商品のモニター会を通じて、パパの積極的な育児参加の支援を行い、パパに目を向けた京都市ならではの子育て支援を行うことで、定住・移住を促進していく。
00088	株式会社岡野太陽堂	おかのたいようどう	京都市下京区			◎	◎	・包装紙や紙袋などの紙製品で人々を笑顔にすることを目指し、顧客の要望にきめ細やかに対応し、地域・環境にも広く配慮した「人に優しい」紙製品を提供している。 ・応援団としては、カメラ設置等による防犯対策や地域の清掃活動のほか、こども110番のいえや京の見守り大作戦などの子ども見守り活動を通じて、「子どもをはぐむ安心で安全なまちづくり」を進めている。また、InstagramやXで京都市の子育て環境や、京都市の魅力を発信することで、京都市への定住・移住促進に取り組む。
00089	株式会社八清	はちせ	京都市下京区		◎		◎	・京都市に根差した不動産業。現在は、京町家をはじめとする中古建物の古きよき魅力を大切に、リノベーションによる古家・空き家の再生販売を中心に事業を展開。単に再生・流通させるだけでなく、地域やまち並みになじむ活用を模索し、この先も受け継がれる京都のまちづくりの一角を担っている。 ・応援団としては、不動産業を通じて「住まい」の観点から定住・移住の促進に寄与。また、共同住宅の一部を共用スペースとして入居者が自由に使えるコレクティブハウスの運営を通じて住みやすい京都をアピールするとともに、入居者が京都生活にいち早くなじめるような新たな住まいの形を提供することで、定住・移住促進につなげる。
00090	iroiro kyoto	いろいろきょうと	京都市下京区					◎ ・京都の大学生を中心とした若い世代で構成された任意団体で、コーヒーやファッションなど、若者にとって身近なものをフックにしたイベントの企画・運営を行い、若者の視点から地域とのつながりを緩やかにデザインしている。 ・応援団としては、大学生が地域の魅力に触れることが出来るきっかけを若者の視点からデザインすることで、大学生に京都への愛着を持ってもらい、大学卒業後の京都市定住を促進していく。

00092	公益社団法人京都青年会議所	きょうとせいねんかいぎしょ	京都市下京区	◎	◎	◎	◎	◎	・京都市内に居住または勤務する25才～40才までの青年経済人の集まりであり、社会への奉仕並びに会員相互の友情による連携につとめ、自分たちが住むまちや、そこで暮らすひとの生活をより良いものとするため、様々な運動・活動を展開している。 ・応援団としては、人口減少をはじめとした地域課題に対応し、市民自ら持続可能な京都の未来を考える機会となるようなイベントの開催に加え、安心して子育てできる環境を整えるため、子どもの遊び場を提供する構想の検討など、子育ての当事者世代として、住み続けたいと思えるまちを目指した活動を展開していく。
00093	合同会社achicochi	あちこち	京都市西京区	◎	◎		◎	◎	・京都でワーケーションをしたい方や、数ヶ月ごとに移動しながら働くライフスタイルを送る方（デジタルノマド）を国内外から迎えるシェアハウス事業やコワーキングスペースの運営を行い、日本文化の体験機会を提供している。 ・応援団としては、こうしたシェアハウス事業やコワーキングスペースの運営を通じて、デジタルノマドの方々の京都での人間関係構築をサポートし、関係人口の創出・拡大や定住・移住促進に取り組んでいく。
00094	株式会社かなこーポレーション	かなこーぼれーしょん	京都市左京区	○	○		○	○	・京都市中央卸売市場のすぐ横に営業所を構え、不動産業を営む。不動産売買や不動産取引コンサルタント、建築工事・リフォームのほか、有料職業紹介や衣料品、生鮮・冷凍魚介等、酒・食肉等の販売、飲食店の経営まで幅広く手掛けている。 ・応援団としては、京都市中央卸売市場における海外からの留学生や技能実習生の受入支援のほか、市場関係者とのネットワークをいかし、関係者が企画する各種イベントへの協力や、就労希望者の市場関係企業への橋渡しなどを通じて、定住・移住の促進に取り組む。
00095	合同会社nochi	のち	京都市下京区				○	○	・ワークショップデザインの実践を通じて、「アートと社会をつなぐ場作り」に取り組んでいる。舞台芸術を中心にアートに関する各種イベント、マネジメント業務、ワークショップの企画運営・ファシリテーション、人材育成、能力開発のための教育事業などを行っている。 ・応援団としては、京北地域を拠点に活動される方と協働しながら、京北地域でアートと社会をつなぐ場づくりとして、文化体験イベントの実施、レジデンスを通じた移住体験を行うほか、アーティストの京都での活動受入れや、アートと教育に関心のある学生や若者をインターン等で受け入れ、卒業後も京都に住みながら活動できるような環境整備に取り組み、定住・移住を促進する。
00096	一般社団法人日本ワーケーション協会	にほんわーけーしょんきょうかい	京都市中京区	◎			◎	◎	・当協会は、京都を本拠地として、多様で豊かなワーク&ライフスタイル実現の手段としてワーケーションやリモートワークが選ばれる社会を目指し、イベントの運営や協力、情報発信、自治体や企業の支援、コミュニティ運営などを行っている。 ・応援団としては、国内外を問わず、ワーケーションを通じて移住前に京都での暮らしを体験していただくような機会を提供するとともに、ワーケーションに適した京都の様々な場所において事業者とも連携したイベントを実施することで、京都市への定住・移住の促進につなげたい。
00097	株式会社オークレイ	おーくれい	京都府木津川市	○			○		・「お客様本位主義」のもと、デザインや設計/施工、ITの領域で課題解決に取り組む。具体的には、「感動を生む」をテーマにしたお店作りや、IT商材を活用し人のつながりに貢献し、またデザイン部では、HPやLPのリニューアルを通して京都の企業へのサポートや運用保守をメインに活動している。 ・応援団としては、主にIT商材での広報企画の発信を行う。また、企業の拠点変更や店舗出店の際の適地選定において、積極的に京都市内の魅力を発信し、移住や拠点移動を促進する。加えて、HPの作成におけるコンサルティングなども行うことが多いため、京都の企業の魅力発信をお手伝いすることで、京都市への定住・移住の促進に取り組む。

00098	株式会社ヒマラヤネット	ひまらやなっと	京都市北区	○	○		◎	○	・京都市を拠点として、全国各地の一般個人をはじめ、飲食店、病院、オフィス、各種施設等にインテリア・家具・雑貨・店舗什器をネット販売。お店の開業や増設を内装面でトータルサポートしている。 ・応援団としては、他府県から京都市北区へ移住した社長自らの経験をいかし、京都市内の鴨川沿岸を中心とした京都市各所の平凡な毎日をインスタグラムやX等を介して情報発信したり、京都所縁の商品の販売をすること等により、他府県民の京都市内への移住やその後の定住を促進する。
00099	株式会社小松商店	こまつしょうてん	京都市下京区	○	○		○	○	・京都市中央卸売市場のすぐそばに本社を構える鮮魚店。鮪の取扱いを主力事業としており、台湾やシンガポール等に輸出も行っているほか、HACCP取得を進め貿易業の拡大を目指す。鮪の解体ショーなども実施しており、過去にはまちのイベントにおいても実演対応を行っている。 ・応援団としては、京都市下京区の最大の魅力の一つである中央卸売市場の魅力発信に、市場の出入り業者と連携して取り組み、外国人観光客のみならず、外国人移住希望者にも京都市の食材や和食の魅力を業者目線で伝えることで、定住・移住の促進につなげていく。
00100	株式会社NINI	にに	京都市左京区	◎	◎	◎			・デザイナーとPRのキャリアを積んだ姉妹が、海外や東京での会社員生活を経て京都で創業したクリエイティブカンパニー。2017年開業の宿泊施設「HOSTEL NINIROOM」を拠点に、「共感でつながり、だれもが思いを実現できる世界をつくる」というビジョンのもと、地域や企業が抱える課題を多面的に解決する事業に取り組んでいる。 ・応援団としては、「京都に住む友達の部屋」をコンセプトに、地域に根ざしたNINIROOMの運営を通じ、移住を考える人に長期滞在を提供し、スタッフが職探し・家探しの相談に乗るなど、移住の過程にある利用者のサポート。また、移住者たちのハブスポットでありホームでもあり続けることで関係性を維持し、定住・移住の促進に寄与する。
00101	HYPER RESORT株式会社	はいぱーぞーと	京都市左京区	◎	◎				・建築家・リサーチャー・CGクリエイター・アーティストなど、様々な領域の専門家が協働して、バーチャル空間から実空間のプロデュースを行う。 ・応援団としては、京都の左京区で運営する店舗「INTA-NET KYOTO」を起点に、今後は宿などの滞在できるスペースや、クリエイター等が活動に集中できるスタジオ等のスペースを京都に点在させた形で展開予定であり、アーティスト・イン・レジデンスの取組等を通じて、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00102	京都ファミリーメンタルケア	きょうとふぁみりーめんたるけあ	京都市下京区	◎		◎	◎	◎	・公認心理師・臨床発達心理士資格をもつ女性カウンセラーが、仕事や生活、子どもの教育などの身近な悩みに対して、zoomや対面のほか、小さいお子様のいるご家庭や妊婦の場合には、出張によるカウンセリングを行っている。グチ聞きから、不登校や発達障害まで、幅広い相談に対応している。 ・応援団としては、約10年前に東京から京都へ移住してきた「移住経験者」でもあるカウンセラーが、京都での新生活への不安をカウンセリングでサポート。また、インターネットのブログ配信で京都の癒しスポットを紹介し、移住直後の「孤独感」を緩和し、楽しく生活できるようアドバイスすることで、京都市内への移住やその後の定住を促進する。
00103	社会福祉法人京都福祉サービス協会	きょうとふくしきーびすきょうかい	京都市中京区	○	○				・京都市内で訪問介護事業所、特別養護老人ホーム、児童館の運営など、幅広く総合的な事業を展開。地域と共に歩む法人を目指し、地域共生社会推進センターを設立し、まちづくりの視点での活動を展開。 ・応援団としては、団地を中心としたまちづくりプロジェクトを、多くの団体との協働によって実施。コミュニティづくりに加え、団地の空き家を活用した、介護や福祉人材の住まいとしての活用を構想。京都の福祉を担う若手人材の増加や転入、定着支援を計画しており、団地を中心に職と住の観点から京都市への定住・移住の促進に取り組む。

00104	ウオンテッドリー株式会社	うおんてっどリー	東京都港区	○					・究極の適材適所を通じて、あらゆる人がシゴトに没頭し成果を上げ、その結果成長を実感できるような「はたらくすべての人のインフラ」を構築。多くのユーザーと企業が利用するビジネスSNSを通じ、共感を軸にした新しい挑戦との出会いや、学びの発信など ・組織の枠を超えた「つながり」を広げ、ユーザーだけのキャリア実績の記録をつくり、未来へ動き出す一歩を支援している。 ・応援団としては、自社プロダクトの「Wantedly Visit」を用いた京都企業の情報発信や、京都企業と学生の交流イベントの企画・開催等を通じて、京都市の定住・移住へ寄与していく。
00105	インタラクティブ株式会社	いんたらていぶ	沖縄県宜野湾市	○					・「地域の可能性を開放する」という理念のもと、デジタルマーケティング事業、人材事業をメインに展開。人材事業では、地域に特化した求人マッチングサービス「ジョブアンテナ」を運営。「いいかも！」機能を用いて企業と求職者がカジュアルにつながるができる、新しい出会いの形を創出するプラットフォームを提供している。 ・応援団としては、主に京都市へUターンを希望する求職者向けのイベント企画や情報発信を行い、求職者と企業のマッチングを本格的に支援。移住をする上で重要視される「仕事」の確保を支援することで、京都市内への定住・移住を推進する。
00106	株式会社NextGens	ねくすとじえんず	東京都渋谷区	○			○	○	・クリエイティビティで行政や企業のCSRやESG活動を革新するスタートアップ。多様なクリエイティブタレントと社会的なインパクトを生み出すプロジェクトを推進。クリエイティブを通じて、行政や企業のブランド価値を高めるとともに、持続可能な未来の実現に貢献することを目指す。 ・応援団としては、クリエイティビティを活用した地域活性化プロジェクトを展開する。新しいライフスタイルやコミュニティを形成するための取り組みを行い、京都市の魅力を国内外に広め、京都市への定住・移住促進につなげる。
00107	株式会社Chocostory	ちょこすとーりー	東京都渋谷区				○		・「オンラインの手軽さと力強さ」を信じて、動画や特設サイトのようなプロモーション、情報発信のための素材の制作やインフルエンサーマーケティングプラットフォーム「Hashgift」の運営を実施している。また、CSR活動として、それらの知見をいかして社会課題・行政課題の解決に取り組んでいきたいと考えている。 ・応援団としては、本社所在地である東京都から京都市への人の流れや、関係人口の創出をテーマに知見をいかして取り組んでいきたいと考えている。特にインフルエンサーを用いた施策で本課題の解決策を考え、京都市への定住・移住に取り組んでいく。
00108	株式会社一丁目一番地	いっちょうめいちばんち	京都市下京区		◎		◎		・伝統的な町家や古民家の住まい・テナントを見つけるためのポータルサイトを展開。物件情報ははじめ、日常や観光について全国各地の情報提供を行うことで、地域文化の保存と新たなライフスタイルを提案している。 ・応援団としては、京都で新しく“挑戦してみたい人”のその一歩がもっと気軽になるように応援する。具体的には、移住希望者に対して町家や古民家などの京都の魅力的な住居の紹介や、京都の生活文化を深く理解するサポートをすることで、京都の伝統を取り入れながら現代的な暮らしを送る人を増やしていく。
00109	株式会社和える	あえる	京都市下京区	○		◎	○	○	・「日本の伝統を次世代につなぐ」との思いから、2011年に創業。日本の職人さんの技術をいかした、幼少期から感性を育む日用品ブランド“0歳からの伝統ブランドaeru”や、体験型ワークショップ等の教育プログラム、ホテルのお部屋のプロデュースなど、日本の伝統工芸を取り入れた様々な事業を展開。 ・応援団としては、京都市の教育環境の充実により定住・移住の促進を図る観点から、伝統工芸品を用いた親子向けイベントの開催など、日本や京都の伝統・文化に親しめる各種イベントを実施。また、移住経験のある社員自らが、先輩移住者としての視点で語るトークイベントも企画中。

00110	株式会社ノハカラ	ははから	東京都品川区	◎		◎	◎	・夫婦で家事・育児を見える化し、分担を促進することで、家庭内のWell-beingを向上させるツール「OYA.NOTE」を提供。夫婦協働のマインドセットをおこなう教育コンテンツとの連携により、企業の中で共働きしやすい環境を整え、社員の生産性を高めるだけでなく、持続可能な働き方の実現にも貢献している。 ・応援団としては、共働き夫婦が家事や育児を協力して行える環境づくりを通じて、京都市への定住・移住を促進する役割を果たす。夫婦協働のマインドセットを育むOYA.STUDYと連携し、家族全体のWell-beingを向上させることで、京都市が共働きしやすい都市としての魅力を発信し、人口増にも貢献する。
00111	株式会社想結び	おむすび	京都市上京区	◎	○		◎	・「想いを紡ぎ、次世代のバトンとなる」をミッションに、商店街における地域の特性をいかしたイベントの実施や伝統工芸品のブランディング、企業のバックオフィス支援（経理・採用・広報PR）を行っている。事業を通じて地域外から収益をあげ、地域で循環する仕組み創りを進めている。 ・応援団としては、多世代の方が交流を持てる地域コミュニティを作り、運営することで、地域の魅力やキープレイヤーを表面化して地域外との接点を増やし、地域への定住・移住を促進していく。
00112	株式会社日本政策金融公庫 京都支店・西陣支店	にほんせいさくきん ゆうこうこ	京都市下京区	◎		◎	◎	・政策金融を担い続ける者として、お客さまに寄り添い、地域の関係機関と共に安心と挑戦を支え、日本の未来を創る。セーフティネット機能の役割を果たすとともに、今後の地域経済の発展のため、①創業・スタートアップ・新事業支援、②事業再生支援、③事業承継支援、④海外展開支援、⑤農林水産業の持続可能な成長への支援、⑥ソーシャルビジネス支援等の重点事業分野に取り組む。 ・応援団としては、全国152支店のネットワークをいかして、移住創業者向けの融資制度を運用し、移住前の最寄り支店での相談対応、移住前後の支店等での情報共有、移住後の手続きの円滑な遂行により、京都へ移住して創業を目指す方を幅広くサポートする。
00113	株式会社machi-hub	まちはぶ	京都市上京区			○		・「モノとコトのリノベーション」をテーマに、デザイン業・コンバートEV開発・ゲストハウス運営に携わる。これら全ての領域において、建築分野におけるリノベーションの概念を取り入れ、10～20年先でも利用できるモノとコトをデザインしていくことで、課題の解決に取り組む。 ・応援団としては、京都でデザインや芸術を勉強する学生に伴走しながらデザインを共創することで、学生が卒業後に、京都でデザイナーとして活動できるように支援し、学生の定住につなげていく。また、京都の暮らしに触れることのできるゲストハウス「yado-machi」の運営を通じ、利用者に対し定住・移住を促進していく。
00114	プラットフォーム4DNR	ぶらっとふぉーむ ふぉーでいーえぬ あーる	京都市北区	◎			◎	◎ ・『大学生と企業の変容・成長』により、日本の明るい未来をつくることを目的とするプラットフォームで、代表は20年以上、計1万人以上の大学生・若者の仕事力育成に携わる。本プラットフォームでは、学生・学生団体向けに「起業家精神・仕事力を育むスクールやイベント」「就活相談」「スポンサー獲得支援」「団体運営や仲間集めの支援」、企業向けに「新卒採用研修」「大学生との接点づくり」等、多様なサービスを展開。 ・応援団としては、京都の大学生の起業家精神を養成するプログラムや、地域の社会人・企業との接点構築を行うとともに、地域企業への採用研修の実施を通じて、地域内での起業や就職による市内への定住・移住を促進する。
00115	Roomie	るーみー	京都市東山区			◎	◎	◎ ・京都市東山区を拠点に不動産売買・賃貸仲介を行う不動産事業者。「人と家をつなぐお手伝い」をモットーに、リアルな京都暮らしがイメージできるよう、自転車や市バス・電車を利用しながら、一緒にまちを歩くスタイルで物件探しを行う。 ・応援団としては、市内で定住する京都市出身の担当者と、市外からの移住者である担当者の2名による不動産仲介において、「ただ物件を紹介する」だけでなく、適宜まちや地域コミュニティへの参加を促し、既存住民との橋渡し役となって定住・移住を促進する。

00116	特定非営利活動法人Sognatore	そにやとーれ	京都市山科区	○	○				・NPO法人sognatoreは、「アートをもっとそばに」という想いのもと、アーティストと地域住民、企業、行政が協力しながら、アートの新たな需要を生み出す企画や仕組みを創出する団体で、アートを通じて多様な人々がつながる場を提供する。 ・応援団としては、移住者や地元住民がアートをきっかけに交流し、地域への愛着や帰属意識を高める活動を展開することで、京都市における定住人口や関係人口の増加に寄与することを目指す。
00117	株式会社カタルシス	かたるしす	京都市左京区	◎	◎		◎		・「Art×Academic×Business」の3領域を掛け合わせ、個人の創造性の開花を図ることを目的に活動を展開。コミュニティ事業として「カフェ&バーカタルシス」を運営しているほか、経済センター内のKOINでは、月に一回程度の出張BAR企画を運営。また、キャリア支援事業やベテランから若手への承継をテーマにしたDENSHOW（伝承）事業等を展開。 ・応援団としては、IVS2025のサイドイベントとして、京都でキーマンとなるような若手のスターを有する企業・団体と学生の交流イベントを開催するほか、京都大学桂キャンパス近くに院生が集うコミュニティスペースの設置を計画しており、こうした事業の実施や場の運営を通じて学生の市内定着に取り組んでいく。
00118	崇仁すくすくセンター実行委員会	すうじんすくすくせん たーじっこういいん かい	京都市中京区				◎	◎	・京都市立芸大移転等の新たなまちづくりにより大きく変化する崇仁地域で、工事に伴い伐採された、小学校・市営住宅・保育所等の樹木を挿し木として育て、地域住民や福祉施設の利用者、児童館の子どもたち、学生と見守り、地域に植え戻すことで、土地の記憶や人のつながりの継承を目指すプロジェクト。豊かな地域コミュニティ形成につなげるべく作品制作も実施し、活動報告展や座談会、記録集の制作などにより幅広く発信している。 ・応援団としては、地域の多世代交流を促すとともに、文化芸術や若者によるまちづくりを進める京都駅周辺地域の魅力を、市民はもとよりアート関心層をはじめ地域内外に発信し、地域はもとより京都市内への定住・移住促進に取り組む。
00119	一般社団法人ー人ー人社	めいめいしや	京都市南区	○				○	・京都市上京区で通所型の障害者福祉サービス事業である生活介護事業をベースに、障害のある人・ない人、作品をつくる人・つくらない人が対等にすごし、交流する場として「すこすセンター（仮称）」開設を計画。施設では、障害のある人の日中のケアとアート活動の支援を行い、アーティストをはじめ、外部の人を積極的に受け入れ、地域に開かれた展覧会やワークショップ等を展開していく。 ・応援団としては、福祉事業に関心のあるアーティストをはじめ、外部の人に障害のある人のケアや制作に関わってもらいながら、ワークショップや展覧会会場、アトリエなど、京都滞在時の活動拠点として施設を活用してもらい、定住・移住の促進に取り組む予定。
00120	稲荷繁栄会	いなりはんえいかい	京都市伏見区	○				○	・世界有数の観光地となった伏見稲荷大社門前の商店街「稲荷繁栄会」は、地域住民と観光客の共生を求めて、混雑する地域で住みよいまち作りを考え実践する。地域の声を行政に届け、福祉事務所とも連携を取りあい、高齢者の見守りも行う商店街である。 ・応援団としては、令和7年度からオーバーツーリズム緩和及び解消に向けた「伏見稲荷ガイド育成事業」を実施し、空き時間を利用した副業支援として伏見地域の歴史や文化に精通したガイドの育成を予定。ガイド同士でコミュニケーションを取りながら、地域と連携したガイドの仕事をしていただくことで、副収入を得ながら地域の担い手として京都市内への定住・移住を促進していく。
00121	一般社団法人日本らしさ・地域らしさ研究所	にほんらしさちいき らしさけんきゅうじょ	東京都千代田区	○	○	○	◎	◎	・日本の伝統文化と地域の振興を目的に設立し、これまで関東圏を中心に活動を行ってきた。デジタル化・グローバル化の現在、京都市に代表される日本文化の最前線である関西圏の技術人材と、関東圏のサービスなどを融合させ、より広く深く京都市の魅力と良さを引き出せるよう活動していく。 ・応援団としては、「京都伝統文化体験Web（アプリ）」の制作・情報発信のほか、京都以外から来た外国人を含めた観光客にも分かりやすい伝統文化ワークショップ、日本家屋建築体験会や、若年層との人材交流イベントなど、定住・移住に向けて、長期間にわたり積極的に働きかけていく。

00122	株式会社あいぼう	あいぼう	東京都調布市	○	○		○	○	・大手企業・ベンチャー企業勤めで、お金以外の目的で兼業を希望する人を、人材不足に悩む中小企業や自治体とマッチングし、双方の思惑の一致したい塩梅の価値提供を実現する、伴走型チーム副業サービス「aibou」を提供。中層を重んじる人材が「仕事にやさしさ。」を信条に活動し、まさに「相棒」となり、地域企業の課題を解決する。 ・応援団としては、京都の地域企業を支援する兼業の場を設け、フルリモートで働ける本業をもつ人材を派遣することで、京都に魅力を感じる深い関係人口の増加を目指す。将来的には京都市内にaibouの拠点を設け、副業人材の困りごと相談及び執務の場所とし、京都市へのUIターンを促進する。
00123	株式会社BEAR'S FACTORY	ベアーずふあくとりー	京都市南区			◎			・自家焙煎の試飲販売事業を行う「BEAR'S BREW COFFEE」、写真・映像等の撮影を行う「BEAR'S PICTURE」、イベント運営の支援を行う「BEAR'S MEETS」の3事業を展開。「人と人をつなげ、日常生活の中にほんの少しの豊かさを提供する」という目的のためにコーヒーや写真を手段として捉え、様々な企画に取り組んでいる。 ・応援団としては、お子さんがコーヒー豆を焙煎し、パパ・ママにコーヒーを入れてあげるワークショップ等、子育て世代向けにコーヒーをツールとした親子が楽しめる機会を提供していくことで、子育て世代が楽しみながら子育てし、暮らすことができる京都市の実現に寄与し、定住・移住の促進に取り組む。
00124	A.design株式会社	えーでざいん	東京都渋谷区			○			・「ママを起点に、未来をもっと良くする」というビジョンを掲げ、ママのための聴く1on1オンラインサービス「ally（アリー）」を運営。カウンセリング資格を有したallyサポーターが、アクティビスニングを通してママの気持ちの整理し、モヤモヤの解決に向け、二人三脚でサポート。 ・応援団としては、市内に定住・移住されているママの様々な悩みをallyの1on1オンラインサービスを通じて一緒に解決し、日々をより前向きに過ごせるようにサポートすることで、市内の定住・移住を促進していく。
00125	株式会社CASE	けーす	東京都台東区	○	◎		◎		・築120年の京町家にて、シェアハウス・宿泊・カフェの機能を有する「HATCH京都」を運営。「キミがワカする起行町家」をコンセプトに、京都の歴史・文化を味わいながら、仲間とともに自分自身と向き合い、「やりたい」想いを応援しあって生活をしている。 ・応援団としては、HATCH京都のある紫竹紫野エリアの地域の魅力を知り、生活を体験できるツアー・宿泊の受け入れや、地域の方とシェアハウス住民との交流ができる食事会などを通して地域の場づくりを行うとともに、地域での暮らしの魅力を発信することで、定住・移住の促進に取り組んでいく。
00126	株式会社NIJIN	にじん	東京都江東区			◎	◎	◎	・日本中・世界中の教育問題を誰かのせいせず、教育を仕組みから変え、世界平和に貢献するために元小学校教師の代表が2022年4月に創業。不登校のお子さんのためのオルタナティブスクール小中高一貫校「NIJINアカデミー」や、教員研修プラットフォーム「授業てらす」を運営している。 ・応援団としては、2024年11月に開校したNIJINアカデミー京都金閣寺校を拠点に、より対話的に地域の学校とのつながりを支え、進路への選択肢を増やす取り組みを進めるとともに、お子さんにも保護者にも『居場所』としての役割を果たしていくことを目指す。
00127	京都をおもろくする株式会社	きょうとをおもろくする	京都市南区	○		○	◎		・まちづくり・人づくりに、「おもろい」というキーワードを掛け合わせた地域活性化事業を展開。「魅力ある面白い京都を、自らの手で創り上げる」という思考を京都市民にマインドセットしていくため、そういった取組を実践し、市民に対して情報発信できる人をネットワーク化し、連携・交流する「京都をおもろくするサミット」を開催。 ・応援団としては、「京都をおもろくする」をテーマに、子育てや就活をおもろくする取組を企画していく。具体的には、全国で実施されるテイルサウルの運動会の京都開催など、地域コミュニティ同士がつながり、相互に魅力を伝えあうイベント等の開催を通じて、人々が集うおもろいまちづくりを進めていく。

00128	株式会社メディアインパクト	めでいあいんぱくと	京都市上京区	◎	◎	◎	◎	・「不確実性・孤独・不安の増幅する社会において、仕事を通じて世界中の人々との信頼関係を結び増幅し、社会に安心を作る」というミッションのもと、Webサイトやシステム、ブラウザゲーム制作を通じて顧客の課題を解決し、地域・社会貢献に取り組む。 ・応援団としては、事業を通じて地域経済の活性化に取り組むほか、京都市内で働きたいという社員の方が定住・移住しやすくなる借上社宅制度の導入や、ライフスタイル・ステージに応じて遠方からでも京都での仕事に携わることができるフルリモートワーク・フルフレックスタイム制を推奨し、他都市から京都に関わることができる機会を提供することで、京都市への定住・移住を促進していく。
00129	株式会社iiba	いいば	東京都港区	○	○	◎	◎	○ ・「いつでも、誰でも、どこにいても。子育てしやすい社会を目指し、新たな子育てインフラを構築する。」というミッションを掲げ、子育てを頑張る親、支援者、行政、企業等が利益を叶えながらも最適化していく社会の実現を目指す企業で、子育てお出かけマップアプリ「iiba」を通じて、子育て世代の支援を行っている。 ・応援団としては、ミーツ山科・醍醐と連動し、子育ておでかけマップ「iiba」アプリを活用して山科区の子育てスポットをデジタルマップ化し、山科区のようなポテンシャルの実感につなげ、子育て世代から選ばれるまちとしての山科区のイメージ向上及び山科区への定住・移住の促進を図る。
00130	Cultural Edu-tourism Council	かるちゃらるえでゆ つありずむかうんし る	京都市中京区	◎			◎	◎ ・当団体では、京都府全域の文化資源を活用し、観光振興や文化遺産の保存を推進。地域経済の活性化と次世代への文化継承を目指し、学生や住民とともに持続可能な観光モデルを構築している。 ・応援団としては、若者向けの就職支援や交流イベントを展開。地域文化や産業の魅力を発信し、新たな住民コミュニティの形成に貢献することで、京都市への定住・移住促進を目指す。
00131	地野八右衛門 日々の恵み野菜販売所	ちのはちえもんひび のめぐみやさいはん ぱいしょ	京都市山科区	○	○		○	・地野八右衛門 日々の恵み野菜販売所では、地元農家が丹精込めて育てた新鮮な野菜を届ける場として活動。地域経済の活性化と持続可能な社会の実現を目指し、自然の恵みを通じて地域の魅力を伝える役割を担う。 ・応援団としては、地元農産物の魅力を発信しながら、農業体験やイベントを通じて移住希望者に地域の豊かさを伝えることにより、京都市への定住・移住促進に取り組む。
00132	TERA Energy株式会社	てらえなじー	京都市右京区	◎			◎	◎ ・地域電力会社が数多く存在するで、民間電力収益を以て地域の赤字路線バスの運行を支援する、ソーシャルグッドなヨーロッパの会社運営の在り方に学び、電力の自由化を契機に僧侶が立ち上げた新電力会社。再生可能エネルギーの普及と販売を推進し、電気代の一部を寄付する「寄付つきでんき」を展開し、社会貢献活動にも取り組んでいる。 ・応援団としては、京都が誇る地域資源である神社仏閣を拠点に、「災害に強い地域」をつくる子育て世代向けの防火・防災イベントを開催し、子育て世代をはじめとした地域コミュニティの活性化を促進することで、地域のレジリエンス（災害対応力）向上と定住の促進に取り組む。
00133	株式会社ライブアライフ	らいぶあらいふ	東京都渋谷区				◎	◎ ・映像・ゲーム等の企画・開発やWebサービスのプロデュースのほか、コミュニケーションをテーマにした事業を展開。また、自社の観光サービス「Omotena」を京都エリアにて展開し、国内外からの旅行者と地域住民をつなぎ、サステナブルな文化や体験の情報を提供することで、地域の魅力発信と理解促進に取り組んでいる。 ・応援団としては、京都市内のホテルと連携した、旅行者と地域住民の自然な交流を促進するローカルイズムアクティビティを開催。京都の日常的な風景や暮らしの中にある魅力や、旅行者から見た京都の魅力などを共有する新しい観光の形の提案を通じて、京都市への定住・移住促進の可能性を広げる。

00134	街ツク株式会社	まちつく	京都市中京区	○					・内定辞退者と企業を再接続するタレントプールサービス『MusePass』を展開。内定辞退者に対し、将来の転職に際して自社での選考を優遇する時限性の「パス」を発行することで、企業と求職者の出会いの価値を高め、内定辞退者のその後のキャリアにも寄り添い、再び選ばれる存在として関係を育て、新たな採用につなげていく仕組みとなっている。 ・応援団としては、『MusePass』の利用を通じて、京都市において新たな採用・雇用を創出することにより、定住・移住の促進につなげていく。
00135	You-A株式会社	ゆーえー	京都市下京区	○				○	・土業が有する税法や労働関係諸法令、契約等の知識に対して「知るキッカケ」や「体験するキッカケ」を創り、“自分の物語の主角として生きる知識を身につけて欲しい”という思いから、企業に対するバックオフィスの内製支援や、ヒトに対する教育支援を展開。 ・応援団としては、京都市内で起業する方への環境作りや、どのような土業の先生がマッチするかのご相談（創業支援）に対応。また、多くの方に馴染みあるマンガを使用した情報発信により、土業の知識の平易化や、サテライトワークの推進に取り組み、京都市への定住・移住促進に寄与する。
00136	株式会社Z-alpha	ぜつとあるふぁ	大阪府大阪市	○					・長期インターンシップの求人サイト「インタードットコム」（リニューアルのため、現在サイト閉鎖中）を運営。長期インターンシップを通じ、学生が企業で働き、そこから正社員採用につなげる新たな新卒採用ルートを確立させるという理念のもと、企業の採用における人材のミスマッチの根絶にも取り組む。 ・応援団としては、京都市内の企業に長期インターンシップの導入を促進し、学生のまち京都が抱える多くの大学生が京都市内で働き、就職することで、学生の市内定住に貢献する。また、学生時代に京都市内の企業で働くという機会・経験を提供し、地縁を構築することにより、新卒採用で大都市に出た方の将来的なリターンも促進する。
00137	ファーストマイルパートナー株式会社	ふぁーすとまいる ぱーとなー	京都市左京区	◎	○	○	◎	◎	・京都大学経営管理大学院（MBA）の「起業エコシステム」調査研究成果をもとに京都市内で設立した法人。世界に向けて、リアルな日本の暮らし、ビジネスの魅力を発信し、「移住・起業の促進」や「京都経済の持続的な発展」を目指す。 ・応援団としては、市外からの移住や大学・大学院でのリスキリングに関する相談対応や、その後の起業支援に取り組む。東京での暮らし・仕事ぶりに疲弊してしまったという悩みを抱える首都圏在住者に向け、代表自身の体験もいかながら、情報発信や相談対応、コミュニティ形成に取り組むことで、定住・移住の促進につなげていく。
00138	株式会社よいね	よいね	京都市左京区	◎				○	・地域や企業の“人の内発性”に注目し、京都を中心に社会課題解決に取り組む企業を1200社以上発掘し、企業・市民・行政が共創する100以上の社会的ブランドやコミュニティの開発に携わる。全てが活躍する社会を願い、様々なセクターの“あいだ”で活動を広げている。 ・応援団としては、京都市内の社会的企業の活躍を広げ、地域課題解決や地域との関わりをもった事業開発を通じ、社会的企業で働く方々の定住・移住を促進していく。
00139	アースデイ in 京都 実行委員会	あーすでいいんきょ うとじつこういいんかい	京都市左京区				◎	◎	・4月22日の「地球の日（アースデイ）」にちなんで、京都ならではのアースデイ企画「アースデイ in 京都」の企画・運営を行う。アースデイ in 京都は、メイン会場となる岡崎公園を中心に、京都市全域のパートナーの拠点をサテライト会場と位置付け、いつまでも美しい地球が残るように、皆と一緒に考え、共に歩みを進めていく環境アクションである。 ・応援団としては、アースデイ in 京都を通じて、環境都市・京都の魅力向上と発信に取り組み、地球環境やエコに関心の高い全国のターゲットに対する京都市の求心力を高めることで、環境問題をテーマとした京都市の関係人口の創出と定住・移住の促進につなげていく。

00140	合同会社ながら	ながら	京都市北区	◎			◎	・京都市において、シニア向けインフォーマルサービス「まごころサポート」の提供を行うほか、北区の新大宮商店街にて、ココロ・カラダ・ミライの三方良しをコンセプトにした飲食店「Wonder Dining SOW」を経営。高齢者にも優しい「誰もが人生の最後まで楽しく過ごせるような最高のまち」という価値づくりに取り組んでいる。 ・応援団としては、上記取組を通じたワンダーエイジング（人生の最後までワクワクしながら健康で自然体で生きるライフスタイル）の実現に取り組むとともに、地域住民が主体となって、自発的にソーシャルインパクトをデザインするワークショップ等を実施することで、地域の魅力向上と定住・移住の促進に取り組んでいく。
00141	株式会社中蔵	なかくら	京都市中京区	◎	◎		◎	・「建築やまちづくりを通してひと・まち・わざをつなぐ」を理念に掲げる創業100年を超える工務店。京都の景観に馴染む住まいづくりや、京町家・古民家リノベーションを主軸に、先人が培ってきた京都の文化・技術を未来へと受け継ぐことを大切にしている。 ・応援団としては、町家等の京都らしい住まいづくりを多く手掛けてきた実績をいかし、京都で暮らしたい移住者の住まいづくりを土地探しや資金計画の段階からサポート。また、京都への移住促進Webメディアと連携し、「京都で働きたい」という移住者を積極採用するなど、地域に根ざした事業者として、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00142	曉project合同会社	あかつきぶろじえくと	京都市上京区	○	◎	○	◎	・京都市を拠点にLGBTQやDE&I(Diversity Equity Inclusion)に関する啓発活動を展開。年齢を問わず対象に合わせた内容で分かりやすい講演が好評を得ている。多様な時代に突入している現在、LGBTQだけではなく、誰もが自分らしく生きられる、また最大限のパフォーマンスを発揮できる社会になることを目指し活動を行なっている。 ・応援団としては、誰もが知る必要がある人権課題として、多様な人がいることを正しく知っていただく取組から始めていく。業種を問わず、住みやすい京都市、働きやすい職場環境を目指す様々な企業・団体とつながり、連携して正しい理解の普及に取り組むことで、京都市への定住・移住を促進していく。
00143	株式会社かつらぎ	かつらぎ	京都市上京区	◎	◎		◎	・京都市を拠点にガス機器の販売・施工および保守を行う。地元の皆さまの安心・安全な暮らしを支えるため、高い技術力と細やかな対応を強みとし、地域密着のサービスを提供している。次世代の技術者育成にも力を入れ、職場見学や仕事体験を通じて、技術を活かして社会に貢献する魅力を発信している。 ・応援団としては、単身者用の寮を完備し、移住者が安心して新生活を始められる環境を整備。また、「お試し就業移住」を実施し、京都での働き方や暮らしを実際に体験できる機会を提供することで、京都観光では触れられない、生の京都の生活インフラを支える仕事に携わる魅力をお伝えし、京都市への定住・移住を促進していく。
00144	じげんアップデーターズ	じげんあつぷでーたーず	東京都港区	○	○	◎	◎	◎ ・ZIGExN UPDATERS.EXE（じげんアップデーターズ）は、京都市を本拠地とする3人制バスケットボールのプロチームで、グローバルリーグ「3×3.EXE PREMIER」に所属。「UPDATE the YOUTH-若者の挑戦を応援-」をチームスローガンに、若手選手の採用やキャリア支援、スポーツ振興を通じた地域活性化、学生を巻き込んだチーム運営など、若者と共創する持続可能な活動を展開し、新しい形のプロスポーツチームを中長期で実現する。 ・応援団としては、他府県から転入する選手の住まい・職探し支援のほか、3×3バスケのプロキャリアを周知し、学生が京都に定住し活動続けるキャリアを提示。また、地域の子育て世代に向けた児童館イベントにも参加し、若い世代の定住・移住を促す。
00145	株式会社アグティ	あぐてい	京都府久世郡	◎	○	○		◎ ・「会社は働く人のために存在する」創業者の想いと共に1992年12月に創業。医療施設や高齢者施設向けのビルメンテナンス事業とクリーニング事業を展開。 ・応援団としては、「いつ来てもいいし、いつ帰ってもいい。だれが来てもOK。たくさん働いてもいいし、おしゃべりだけでもいい」をコンセプトにACWABASE（あくわべ〜す）を久御山と梅小路に開設。「働く」をきっかけに地域の人が集い、顔の見える関係性をゆるやかに作ることで社会的孤立を軽減し、安心安全な地域づくりに取り組んでいる。さらに、コミュニティナース養成講座を通して、地域住民が主体的に行う安心安全な地域づくりに貢献することで、京都市への定住・移住の促進につなげたい。

00146	公益財団法人京都市ユースサービス協会	きょうとしゆうーさー びすきょうかい	京都市中京区					◎	・京都市の指定管理業者、又は委託事業者として、京都市青少年活動センターや子ども若者総合相談窓口の運営、生活困窮世帯の子どもの学習支援や社会的養護自立支援事業に係る生活相談等支援事業などに取り組む。ほかにも、子ども・若者ケアー事業、高校内居場所づくり支援事業など、若者に関わる事業にも取り組む。 ・応援団としては、令和6年度に山科区役所内に設置された中高生年代の居場所「ゆうすべーすやましな（通称：ゆうすべ）」の管理運営を担い、山科区における青少年の居場所づくりを支援することで、区内の子育て環境の向上と定住・移住促進につなげていく。
00147	一般社団法人高齢者住宅支援連絡会	こうれいしやじゅうた くしえんれんらくかい	京都市西京区	○	◎	○	◎	◎	・少子高齢化社会における高齢者への保障証の減少に対する不安、また、次世代を担う子供たちへの負担の増加等、今後長く続いていく問題について、高齢者自らが解決の場に参加し、行動できるよう、ゆとりの創造、や気力増進について、を「住まい」を通して応援する。 ・応援団としては、自社サプリースによる物件、及び居室の確保により、民間賃貸住宅への高齢者の定住・移住入居を円滑に促進するとともに、また、入居後の生活支援として、定期訪問、や生活相談等、個人に寄り添ったオリジナルプランにて伴走支援を行うことで、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00148	株式会社PoliPoli	ぽりぽり	東京都千代田区	◎	◎	◎	○	○	・「社会のアップデート」を掲げ、行政や政治と市民の対話を促進するデジタルプラットフォームを展開するスタートアップ。行政と住民の意見交換を支援する「PoliPoli Gov」を提供し、政策立案の透明化と住民参加を推進。自治体と連携し、データを活用した住民意見の可視化や、政策形成の効率化を図る。 ・応援団としては、移住希望者のニーズを把握し、政策に反映させる仕組みづくりを支援。デジタルツールの活用や座談会を通じ、移住希望者の声を行政に届け、移住促進プランの策定を後押しするとともに、市民参加型のまちづくりを推進し、多様な人々が暮らしやすい環境を整えることで、京都市への定住・移住促進に寄与する。
00149	アプセル株式会社	あぶせる	東京都渋谷区					○	・企業・団体の事業活動を支援する目的で、集客・マーケティング・情報発信に使えるデジタルのソリューションを提供している。導入企業が独自に運営できるスマホアプリ・CRMソリューションを通じて、顧客・生活者とのつながりを補強することができる。 ・応援団としては、アプリメディア（アプリ版サービス）の開発運営の代行など、情報発信・メディア運営をサポートし、移住を検討している生活者に情報やサービスが届きやすくする。ツールを使ったアプリ化の技術により、京都市への定住・移住に資する様々な情報の分かりやすい発信に幅広く貢献できる。
00150	NPO法人京都コミュニティ放送	きょうとこみゆにてい ほうそう	京都市中京区	◎				◎	◎ ・京都市内をエリアとするコミュニティFM放送局で、日本初のNPO放送局として京都都心コミュニティの活性化をめざして2001年に設立。「市民が主役の放送局」をコンセプトに、京都市民をはじめとした地域の方々から自ら情報を発信する場を創出するとともに、交流・コミュニティの場にもなっている。 ・応援団としては、ラジオ局「京都三条ラジオカフェ（FM79.7MHz）」の運営を通じ、市民を主役とした伝統・文化・環境・社会活動等、多岐にわたる分野の京都を魅力発信を支え、京都在住者には、京都へのより深い思いを持ってもらい、京都外の方には京都に行ってみたい・暮らしてみたいという意識変容・行動変容を促していく。
00151	合同会社一口屋	ひとくちや	京都市上京区		◎				・西陣地区の南端でシェアハウスと喫茶店を運営。入居者、来店客、そして地域住民を、ゆるやかな距離感でつなぐ共有空間を構築中。自身がアーティストでもある店主のコネクションと併設のギャラリースペースを活用し、さまざまな展示やイベント、ワークショップも展開。 ・応援団としては、移住希望者への住まい提供に加え、人びとの邂逅によって生まれる新しいカルチャーを発信することで、小規模ながらもステレオタイプではない次世代の、京都市における次世代の定住・移住のモデルになりたい。

00152	有限会社OVER THUMPZ 関西支社	おーばーさんぶ	京都市下京区			○		◎	・東京都世田谷区に本社を置く、アーバンスポーツの振興を主とする企業で、2015年に京都市下京区に関西支社を設立し、京都を拠点に活動していたダブルタッチプロチーム「NEWTRAD」が関西支社の運営を担っている。2023年には複数のアーバンスポーツを掛け合わせた子ども向けのスポーツ体験会などを行う「KYOTO URBAN SPORTS DAY」を実行委員会形式で立ち上げている。 ・応援団としては、下京区内におけるスポーツを通じた子育て支援事業「しもぎょうURBAN SPORTS CHALLENGE」の受託事業者として、区内の子育て世代の定住促進に取り組んでいる。
00153	株式会社クライフ	くらいふ	京都市西京区			◎		◎	○ ・京都市西京区の桂周辺を商圏に、主に地域のマンションの総合管理等を営む。オーナー第一主義を掲げ、オーナーに忠実な仕事ができる会社をつくりたいという思いの下、オーナーと一緒に持続可能なマンション経営を目指すとともに、「ここにずっと住んでいたい」と思えるような住環境を残したいという思いを持って、様々な地域イベントにも参画している。 ・応援団としては、2025年に設置した社内部署「まちづくり広報担当」を中心に、具体的なまちづくり活動を検討中。地域づくりに関心のある方々とながら、地域の住環境づくり、活況あるまちづくりに取り組むことで、定住・移住の促進に寄与していく。
00154	仏画屋 宅間堂	ぶつがやたくまどう	京都市下京区	◎	○	○	◎	◎	・仏画屋宅間堂では、社会で活躍するリーダーを陰から支える事を理念とし、人の精神的ストレスを緩和し、自身を守る事や心の支えの一つとして仏画を提案している。 ・応援団としては、自社HPにおいて、グルメや小売販売店、サークルや各区域の情報、空き家など、様々なトピックスごとに京都市内で生活するうえで役立つ情報を無料で自由に投稿する事ができる「京都市情報共有～お陰様のページ～」を運用し、人の「お陰様」になる投稿を随時募集することで、利用者からの「おおきに！」を育て、京都市が住みやすい町、定住したい場所であるという情報発信に取り組む。
00155	合同会社響奏	きょうそう	京都府木津川市				◎	○	・食が心と身体づくりに大きく関わっていることを料理や会話を通して伝えるため、情報発信やセミナー、調理実習などを開催している。食卓では食べるもので身体が作られ、周りから聴く言葉で心が育ち、自身の話す言葉で自分の未来が作られる。食を通して、自分自身で必要な情報を選択できる心や行動力を育むキッカケを作っている。 ・応援団としては、京都に定住・移住を考えている人が参加できるコミュニティを作り、交流の機会を作ることで京都市への定住・移住を促進していく。今後は、子育てや食育などの悩みを解消できるような料理教室などの企画や、出会った人達が新しいつながりを作っていくことを計画している。
00156	一般社団法人洛峰こども里山カンパニー	らくほうこども	京都市左京区			○			・京都市左京区花背校区を起点に、自然豊かな里山を活用したみんなの居場所づくりを通じて持続可能な里山を目指すとともに、山間へき地である花背校区においても安心して子育てできるよう、小規模保育事業を中心に、施策の隙間を埋めるきめ細やかな子育て支援事業を展開。 ・応援団としては、花背の森のほいくしゅ留学事業・こども食堂の「花背マルシェ」事業・みんなの居場所となる「やまとそらのうち」（地域子育て支援事業）を通じて自然豊かな花背校区での子育てを促進し、市域全体での子育て世代の循環に貢献することで、京都市への定住・移住を促進する。
00157	MW GLOBAL合同会社	えむだぶる	東京都港区	◎	○	○	◎	○	・国内IT企業のシステムエンジニア職、外資系インフラメーカーの管理職を経験して培った技術力とマネジメント力を生かし、地域活性化や女性起業家支援に取り組む。さらに、海外進出を視野に入れた新規事業の立ち上げを目指し、グローバルな視点で事業を展開している。 ・応援団としては、京都の伝統文化・人・食といった地域資源を掛け合わせた移住促進イベントの企画・開催を通じて、京都の魅力をグローバルな視点で発信する。また、アメリカ育ちの友人が国際結婚を機に京都で暮らしていた経験をもとに、京都を「国際的な出会いの街」としてもPRすることで、定住・移住の促進に取り組む。

00158	合同会社INCREW	いんくるー	京都市中京区			◎		・京都市を中心に、地域のコミュニティを活性化する役割として、乳幼児向け親子イベントの企画及び運営を実施。地域の大人へ向けたあそびの講座やコミュニティカフェの運営など、地域の資源（ヒト・モノ・文化）をいかして遊び、子どもを真ん中に多世代が集い、交流が生まれる居場所づくりを目指している。 ・応援団としては、市内各所のイベントでの子育て世代向け企画の出展に取り組む。また、京都市役所本庁舎や各区役所の空きスペースを活動した、親子のあそび場を提供する実証実験に取り組むことで、市民に開かれた公共施設の価値向上と子育て環境の充実に取り組むことで、定住・移住の促進につなげていく。
00159	inote+P	あいのでぶらすびー	京都市伏見区	◎		◎	◎	・地域の子どもたちが記者となり、自分たちの視点で地域の魅力や課題を取材・発信する「子ども新聞」を発行。取材を通じて表現力や社会への関心を育み、完成した新聞は地域に配布。子どもたち自身が地域とのつながりを深め、未来の担い手として成長することを目指している。 ・応援団としては、「子ども新聞」プロジェクトを通じて子どもたちが地域に主体的に関わることで地元・京都への愛着を醸成するとともに、取材に関わった大人や新聞を見た地域の方々の意識や地域の関わり方にも変化が生まれ、地域全体のつながりを深めることで、京都市への定住促進につなげる。
00160	サンケイデザイン株式会社	さんけいでざいん	京都市北区				◎	・「伝える」を通して社会に役立つことを基本理念とし、京都を中心に活動する印刷・出版事業者として、各種メディアの運営・編集業務、動画・広告制作、コワーキングスペース運営、イベント運営、印刷などの業務を行っているほか、祇園祭への奉仕を行うなど、京都に根差した活動も行っている。 ・応援団としては、自社メディアKyoto Love. Kyotoで京都の歴史や文化、京都市の課題やその解決方法、住民目線のエリア情報等、特に、市民の定住につながる情報に力を入れて発信していくことで、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00161	TANUKI	たぬき	京都市中京区		◎	○	○	・2021年に立ち上げたまちづくりの企画・設計などを行う団体で、設計事務所「STUDIO RAKKORA ARCHITECTS」と連携して活動を展開。京都大学の近くの静かな路地奥にある京町家や離れ、旧学生寮等の建築群を公共性のある場に蘇らせるプロジェクト「Kaji Register Fairm」を推進中。 ・応援団としては、Kaji Register Fairmを通じて、人と人のつながりや人と場所のつながり、場所と場所のつながり、全体のつながりなど、段階的に回遊性あるつながりの創出に取り組み、地域の定住・移住の促進につなげていく。
00162	有限会社万殿建設	まんのけんせつ	京都市西京区		◎	◎	◎	・小さな修理からリフォームまで、地域に密着しながら、住まいに関わる建築、不動産事業を実施。また、京都市と連携し、若者・子育て応援住宅（こと×こと）事業者として、市営住宅をリフォームした物件を紹介。 ・応援団としては、若者・子育て応援住宅の活用を通じて、定住・移住を促進。また、企業・団体等と連携してイベント等を開催し、地域住民の皆様とも交流を深め、京都市外からの移住を促進するとともに、その後の生活も様々な形でサポートしていくことで定住の促進に取り組む。
00163	social collective lab	そーしゃるこれくてい ぶらぼ	大阪府高槻市		◎			・福祉宅建士として福祉と不動産をテーマに、特に高齢期の楽しく豊かな暮らしをサポートする取組を展開。高齢者を福祉や不動産の担い手やサービスに適切につなぐの架け橋となる役割を目指す。また、北欧発祥のコミュニティ型賃貸「コレクティブハウス」の企画・運営を支援し、暮らしを共有していくことで自助共助の促進に取り組んでいく。 ・応援団としては、高齢期における移住検討者の物件探しから移住後の生活セットアップ、移住元の家じまいなど、福祉と不動産の周辺課題に対してトータルに伴走支援を行い、高齢者でも安心して暮らせるサポートを通じて、定住・移住の促進に寄与する。

00164	あきや活用まちづくりセンター	あきやかつようまちづくり	京都市東山区	◎	◎		◎		・空き家活用を通じて地域の防災・防犯力の向上及び景観の保全・創造、質の高い住環境の形成、そして京都の地域資源をいかしたコミュニティの活性化を目指し、空き家対策のノウハウ提供や対策事業の導入支援、空き家活用の検討・提案など、空き家にまつわる総合的な支援を展開。 ・応援団としては、セミリタイア層で京都市での暮らしに興味・関心のある方々への住居紹介や、空き家を活用した大学生へのビジネス機会の提供など、空き家を活用した様々な取組を通じて京都市の定住・移住促進につなげていく。
00165	合同会社こどもみらい探求社	こどもみらいたんきゅうしゃ	兵庫県神戸市		○		○		・「こどもごころ」「あそびごころ」の専門性をいかし、企業・地域とのコラボレーション事業を全国各地で行う。こども・親子向けのイベント企画運営、地域コミュニティ育成、クリエイティブ・チームビルディング等の研修、新規事業開発などを展開。社会貢献事業では、学び合うコミュニティ“おやこ保育園”を主催し、卒園生は350組を超える。 ・応援団としては、京都市の地域資源をいかした教育・子育て環境づくりを通じて、「ここで子育てしたい」と思える土壌を育むことで、定住・移住の促進に取り組む。
00166	有限会社室工務店	むろこうむてん	京都府向日市	○	○	○	○		・京北・山国地域をルーツに持ち、「こだわりのある家づくり」をテーマに、住宅の新築・リフォーム、公共工事などを手がける。本社を向日市、事務所を京都市京北地域に構え、地域に根ざした事業を展開している。京北では、古民家をリノベーションした施設『京北HUB』を運営。 ・応援団としては、京北HUBを、地域の防災拠点、引きこもりの方に向けた就労体験の場、地域交流やコミュニティ促進の場として提供することで、京北の活性化に取り組む。京北に暮らす人はもちろん、移住を考える人、商売を始めたい人など、様々な人々がつながる拠点として、地域の核となることを目指し、活動している。
00167	石山テクノ建設株式会社	いしやまてくのけんせつ	京都市南区		◎		◎		・新築工事は行わず、京町家や古民家、木造住宅など多様な建造物や擁壁の補修・補強・耐震工事に特化。「できませんは言いません」をモットーに、先端技術で安全・安心を支える建物の専門医として活動。老朽化した建物の価値を見直し、地域の景観と暮らしを守る活動を行っている。 ・応援団としては、市内中心部で増える超老朽化した空き長屋オーナーと、住まいを求める移住者の双方の課題解決に取り組む。京都市や他の応援団と連携し、耐震改修済みの空き長屋と移住希望者のマッチングを推進。市街地での新たな暮らしを提案し、Uターンや定住を促進しながら、京都の街並み保存と人口増加に貢献したい。
00168	KYOTO LAUNDRY CAFE	きょうとらんどリーカフェ	京都市中京区	○	○	◎	◎	◎	・コインランドリーとカフェを融合させたサードプレイスとして、多様な背景を持つ人々が気軽に立ち寄れる居場所を提供。語学カフェ、多言語メディアの運営、子育て支援、外国人支援イベントなどを通じて、地域と世界をつなぐまちづくりを実践している。 ・応援団としては、移住希望者への住まいや生活相談、地域情報の多言語発信、国際交流イベントの開催により、京都で暮らす一歩を後押しする環境づくりを展開。学生や外国人住民の定着促進にも力を入れ、多文化が自然に交わる地域コミュニティを育むことで、京都市への定住・移住を促進する。
00169	合同会社京都夜市プロジェクト	きょうとよいち	京都市東山区	◎		◎	◎	◎	・「京都の夜に、新たな文化の灯りを。地域と世界をつなぐ『縁側』を創る」を企業理念に据え、京都の文化・伝統芸術・観光の振興を通じて、文化的価値と収益性の両立を目指すビジネスモデルを構築し、持続可能な「文化経済の循環」の実現を目指し、東本願寺前「お東さん広場」において京都夜市を定期開催している。 ・応援団としては、京都夜市を「官民金学」等のさまざまな団体とコラボレーションすることで、地域活性化や地域事業者への出展・販売機会創出、次世代育成を目的としたこども向け教育プログラムの運営など、様々な目的の達成にも寄与し、京都市の魅力の向上・発信を図ることで、定住・移住の促進に取り組む。

00170	合同会社Naka Lab	なからぼ	京都市西京区	○	○				・「ワークプレイスデザインで未来の働き方をつくる」をミッションに、自治体や企業等で人がより気持ち良く、おもしろく働くための空間づくりのお手伝いをしている。 ・応援団としては、左京区の北部山間地域である花背の古民家をコミュニティスペース、ワークプレイスとして活用することを試み、京都市の山間部や里山地域への移住に関心のある人と地域住民を繋ぎ、親子ワーケーションを推進するとともに、テレワーカーやノマドワーカーを誘致することで、京都市への定住・移住の促進に取り組む。
00171	まちのレコード	まちのれこーど	京都市左京区	◎	◎	◎	◎	◎	・京都を拠点に、映画『ロマンチック金銭感覚』を制作。作品内で全国のユニークな「コミュニティ通貨」を取り上げ、観客に「お金」について考えてもらう機会を創出する。また、映画から生まれた「コミュニティ通貨クワガタ」を船岡山公園管理事務所にて造幣し、市民のボランティア活動の応援としてクワガタを配布・流通させている。 ・応援団としては、上映活動を通じて京都市の魅力を発信するとともに、通貨として使うだけでなく、気軽に仕事を作ることもできるコミュニティ通貨クワガタを介して、世代や地域同士の多様でユニークな繋がりを育み、京都市への定住・移住促進につなげる。
00172	合同会社Jacalize	じゃからいず	京都市下京区	◎				○	・旅人とローカルが「一緒にやりたいこと」でつながるCtoCプラットフォームBondを運営。スタッフとお客様のようなサービス提供の関係ではなく、個々人が対等な立場で繋がることができる仕組みを作り、富裕層だけでなく、誰もが人との繋がりを通じて旅の価値を深められる機会を提供。「京都から世界へ」を目標に展開している。 ・応援団としては、地元の人々が外国人観光客に京都の魅力を伝える中で地域の魅力を再発見し、愛着を育む機会や、将来グローバルに挑戦したい人が英語を使って交流し・学び・挑める機会を創出。また、京都発の新興事業として成長し、地域に雇用を生むことで、京都で暮らし続けたいと思える人を増やし、京都市への定住を促進する。
00173	有限会社上田製作所	うえだせいさくしょ	京都市西京区	◎				○ ○	・京都市西京区大原野を拠点とする金属加工業。高精度・高速量産技術に強みを持つ異形部品の加工メーカーとして、「確かな品質・確かな技術」により顧客との信頼関係を構築し、高品質な製品・加工技術を提供している。また、近年の新たな取組として、自社技術である線の曲げ・切断加工を駆使したアウトドアブランド「MULTI SOLO」を立ち上げ、新法人で展開中。 ・応援団としては、なんやかんや「大原野」推進協議会によるつなぐ・つながる『大原野』づくりプロジェクトに参画し、西京区大原野地域の活性化につながる情報発信に加え大原野に関わる人たちのつながりや新たな雇用の創出に取り組み、大原野地域の活性化と定住・移住促進につなげていく。
00174	合同会社Shutchohoiku	しゅっちょうほいく	京都市下京区			◎	◎		・京都市下京区にある地域交流・ワークシェアリング拠点「梅小路ACWA」の2階で、生後3ヶ月～12歳までのお子様の預かり保育事業を実施する「子育てvillage：Lykke」を運営。一時預かり託児を日常的に提供し、地域の子育て世帯の孤立解消と、親の「自分らしい時間」の創出を支援している。 ・応援団としては、託児を1時間単位でプレゼントすることができるチケット「HOIKU-GIFT（ホイクギフト）」を仕組み化し、地域企業や市民が子育て中の方を応援できる形を作っており、このギフトを「定住・移住者への"暮らしのスタート支援"」として活用することで、子育て世代に向けた定住・移住促進の取組を進めていく。
00175	株式会社バランステック京都	ばらんすてっく	京都市伏見区	○	○	◎	◎		・伝統技術と最新科学が融合した「バランス下駄®」を活用し、一人一人が健康で自分の可能性に挑戦できる社会を足元からサポートすべく、世代やジャンルを超えて幅広い領域に活動を展開している。 ・応援団としては、自社の下駄を履いてゴミ拾いを行う「エコロジーウォーキング®」を通して、京都市の環境美化およびコミュニティの創出に貢献。また、伏見区にある安産・子育ての社である御香宮神社にて「赤ちゃんまつりプロジェクト」を展開し、産前産後の女性をはじめ、子どもや家族の健康を支え、安心して出産・子育てすることができる環境をつくることで、京都市の人口減少問題の解決につなげる。

00176	株式会社キンキ・ブラミング	きんきぶらみんぐ	京都市右京区	○	○	○	○	○	・京都市内を中心に、水道管工事・給排水設備設計施工を行っている。人間が生きる上で欠かすことのできない「水」を安全に、正しく利用できるよう設備を作り、守り続けている。 ・応援団としては、右京区が持つ豊かな資源と様々な文化・伝統・人・食を掛け合わせたスポーツ・運動をコンテンツとしたイベントの企画・団体の誘致などに取り組むことで、地域活性化に繋げ、京都市の定住・移住を促進する。
00177	株式会社就活ラジオ	しゅうかつらじお	京都市中京区	○				○	・株式会社就活ラジオは、地域企業と地域学生の価値観をもとにしたマッチングを行うアプリ「タレンティー」を運営。条件や知名度では伝えきれない企業の魅力を学生に届け、「はたらくその先に、喜びを。」をコンセプトに、新たな選択肢との出会いを創出している。 ・応援団としては、タレンティーを活用したアプリ上での価値観マッチングに加え、行政・大学・企業と連携したマッチングイベントを通じて、学生が地域で働くことの意味を考える機会を創出。企業の文化や働き方を丁寧に発信し、定着や長期的な活躍につながるキャリア形成を支援していくことで、京都市への定住・移住を促進していく。
00178	株式会社山口書店	やまぐちしょてん	京都市左京区					◎ ◎	・「知が未来をつくる」を理念に、出版社を営む。創業当時は新聞社も設立しており、創業以来、学がことの大切さを届けている。また、近年は左京区において、カフェ兼コミュニティスペース「ISBN8411」の運営にも着手している。 ・応援団としては、1950年代に創業者が同郷の棟方志功のために建てた、滞在・製作活動ができる当時のアーティストインレジデンス用の施設を利用し、京都市の「 * * * in Residence」と連携。海外から様々なアーティストを迎えながら、地域の方との交流を図り、お互いが影響し合うコミュニティを目指すとともに、地域の方々が京都の魅力を伝えることで、京都の良さを再認識し、双方の定住・移住の促進につなげる。
00179	深草こどもの家	ふかくさこどものいえ	京都市山科区				◎ ◎ ◎		・モンテッソーリ教育を軸に、こどもから高齢者まで尊重され安心して生きられる社会の実現を目的に活動する。勉強会やワークショップ、モンテッソーリ通信、イベントを通じ、教育・子育て・福祉・SDGsに取り組む。 ・応援団としては、全国ネットワークをいかし、学びの場と地域連携を広げ、暮らしや社会に理念をいかす実践を展開。講演会や交流により京都での新しい学びとコミュニティを育み、京都市の住む魅力を高めることで、京都市への定住・移住を促進する。
00180	202company株式会社	にぜろにかんぱにー	京都市左京区	○	○				・地域の空き家や建物を活用し、シェアハウスやカフェなどの場を管理・運営。単なる不動産活用にとどまらず、共同生活や店舗づくりを通じて、移住者や地域住民が交わり、住と職がつながる仕組みを育んでいる。暮らしの基盤を支える場づくりを通して、地域との関わりや人とのつながりを重視した活動を展開している。 ・応援団としては、お試し移住の場として提供できるシェアハウスを増やし、京都での暮らしを実感できる機会を広げる。さらに、定住を決めた際には本格的な住まい探しを売買・賃貸の両面で支援し、移住者のライフステージに合わせて一貫してサポート。住居と仕事の両面から移住希望者の定住を後押しすることで、京都市への定住・移住を促進する。
00181	おはりばこ	おはりばこ	京都市左京区					○	・手芸を通じた学びと交流の場を提供し、地域社会における文化的・創造的なつながりを促進することを目的に活動する手芸サークル。日々、暮らしに合わせて中身が変化する「おはりばこ」のように、暮らしや手仕事を通じて、自分の手で静かに日常を更新していくことで他者や社会とつながっていく力を育む。 ・応援団としては、スウェーデンの「Slöjd gille（Slöjd＝家庭手工芸 gille＝相互扶助）」という考え方を参考に、手芸を通してお互いに助け合い学び合えるコミュニティを創出し、地域の高齢者に居場所を提供するほか、学生と地域の接点を作ることで、地域への愛着を育て、京都市への定住につなげる。

00182	京都商工会議所青年部	きょうとしょうこうかい いぎしよせいねんぶ	京都市下京区	○		○	○	○	・京都商工会議所青年部は、地域社会の健全な発展と地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献するため、商工会議所の一翼を担い活動する団体である。 ・応援団としては、京都の多くの企業が所属する強みをいかし、京都の魅力を再発見し、定住・移住を促すイベントを行う。具体的には、所属企業や地元企業等に協力を得て、子どもを対象とした職業体験イベントを開催し、京都の素晴らしい仕事を実感してもらうことで定住につなげる。また、伏見区の商店街等と連携し、地元住民の出演ステージや飲食ブース出店等を通じて、地域と一体となり魅力発信に努めることで、京都市への定住・移住の促進を目指す。
00183	Graphia株式会社	ぐらふいあ	京都下京区				○	○	・茶道、華道、書道などの伝統文化を現代の日常生活にいかす事業と、スキンケアブランド事業を展開。中国と日本の伝統文化を日常にいかす取組を基盤に、自然との調和と持続可能性を重視し、スキンケアブランド「備肌」の運営を通じて、外側と内側から心身を整える商品とサービスを提供している。 ・応援団としては、移住者や市民を対象に茶道、華道、坐禅などの文化体験を企画し、価値ある伝統文化に日常的に触れられる京都の魅力を発信することで京都市への定住・移住を促進する。
00184	株式会社リベント	りべんと	京都府向日市	◎		◎	◎	◎	・向日市に本社を構え、イベント企画・制作・運営等を生業とする。京都市内では、子育て世代や地域住民の方々が安心して暮らし続けられる環境づくりを目的に、様々なイベント企画・運営を通じて、子どもの成長を支える取組や子育て世代・ママの応援、地域活性化の取組を推進している。 ・応援団としては、西京・魅力つながり事業ネット実行委員会が主催する嵐山エリアの関係人口創出・拡大及び定住・移住促進事業「嵐山えきまえつながるフェスにしようCONNECT」の企画・運営を通じて、西京区の魅力発信や地域住民と地域に関わる人々のつながり創出につなげ、地域の定住・移住促進に寄与していく。
00185	共同書庫	きょうどうしょこ	京都市中京区				◎	◎	・京都市中京区にて、個人の蔵書を集めた私設図書室を運営。本を通じて人文知を共有する場としての機能を有しつつ、文学や映画、建築や身体芸術などをテーマとしたイベントを月に3～4回程度実施。オープンなイベントスペースとして、またリモートワークができるスペースとして、地域に広く開放している。 ・応援団としては、進路やキャリアに悩む市内の学生に対して共同書庫の場所を提供し、共同書庫の存在やそこの活動・体験を通じて卒業後も京都市に留まるきっかけづくりに取り組むことで、学生の市内定着につなげていく。
00186	株式会社村山木工	むらやまもっこう	京都市右京区	◎			◎	◎	・京都市京北に工房を構え、木工芸品製造業を営む。釘などを使わずに木を組み合わせて家具等を作る指物の技術と、日本家屋に用いられてきた組子技術を合体させたオリジナル商品「立体組子細工」による空間装飾を扱っているほか、ショールームやレンタルオフィス、コワーキングスペース機能を兼ねたクリエイティブスペース&カフェ“MushRoom”を運営。 ・応援団としては、立体組子細工や、立体的な京組子による照明シリーズ「組光」を京北にて制作・提供し、京北地域の活性化や情報発信に取り組む。また、京北の自然に囲まれた“MushRoom”の運営を通じ、京北での「つながり・広がり・お試し」の場を提供し、京北の魅力体験の創出から定住・移住の促進につなげる。
00187	株式会社School	すくー	東京都渋谷区	◎	◎		◎		・地域企業と働きたい人材をつなぐコミュニティ型サービス「LoLLL（ロール）」を運営。移住を前提としない段階からの情報発信や交流を重視し、先輩移住者に関わる機会の提供など、地域のリアルな暮らしや働き方を知れる場を創出。共感やつながりを軸に、個人のライフスタイルに寄り添った地域との関わり方を提案している。 ・応援団としては、LoLLLを移住希望者が京都の日常に触れる入り口として活用し、市内企業の求人発信に加え、現地のキーマンや先輩移住者との接点を設けることで、移住前の不安解消や納得感のある選択を後押しする。また、仕事を通じたコミュニティへの参画を促し、地域に深く根ざした長期的な定住・関係人口の創出につなげていく。

00188	ムラティ行政書士事務所	むらていぎょうせい しよじむしょ	京都市中京区	◎	◎	◎	○	◎	・行政書士事務所として国際業務を中心に、在留資格手続に加え、日本人個人事業主への補助金申請支援や事業相談を行う。また、日本語教師業に加え、外国人の生活相談支援や地域課題への相談対応、地域住人との交流を軸としたイベントの企画運営を通じ、多様な主体が関わる地域連携の基盤づくりに取り組む。 ・応援団としては、外国人や関係人口と地域住人をつなぐ交流の場を創出し、日常的な関わりの中で地域理解を深め、移住を自然に検討できる関係性を構築。また、個人事業主のイベント出店支援を通じ、地域との接点やファンづくりを促進し、移住後の事業継続や定着につながる環境整備を図り、京都市への定住・移住促進に取り組む。
00189	株式会社ガジリオン	がじりおん	東京都港区	○					・ダイレクトリクルーティング型サービス「ABC」を運営。ABCは、収益の一部を教育・研究振興のための資金として寄附する日本初のチャリティ型採用・就活支援サービスであり、学生が企業にエントリーするのではなく、企業が学生に対しカジュアルに接点をもちつつ、意思疎通を通じて採用につなげることで、満足度の高い採用・就職に貢献する。 ・応援団としては、市内の学生に対する失敗しないための就活ノウハウを啓もうする「恋愛式就活講座」の開催やABCを通じた「カジュアル面談」による企業との価値観合わせ、地元企業との気軽な対話機会の創出を通じて、地元企業への就職を促進することで、定住・移住の促進に取り組む。
00190	おこしやす京都AC株式会社	おこしやすきょうと えーしー	京都市右京区	◎		◎	◎	◎	・京都から2例目のリーグ入りを目指し活動する「おこしやす京都AC」の運営会社で、約220のパートナー企業とともにクラブづくりに取り組む。スポーツチーム運営だけではなく、スポーツ×教育など様々な領域で地域貢献活動を展開するほか、運営するサッカースクールでは3歳～12歳の子どもたち約500名が学んでいる。 ・応援団としては、西京極総合運動公園において、大学生、企業・社会人、地域の方々による混成チームを結成し、スポーツを通じて緩やかに交流することができる大運動会を開催。大学生が地域との縁を育み、京都企業で働く社会人と自然な形で接点を持ち、視野を広げる機会を提供することで、学生の市内定着に取り組む。
00191	株式会社Hyatt	はいあっと	東京都渋谷区		○		○	○	・婚活を通じて地域活性化を図ることを理念に、1泊2日の婚活ツアー「お見合いトラベル」を全国各地で展開している。「お見合いトラベル」は、結婚を希望する全国の女性と地域の男性が、その土地の観光や体験を通じて自然に出会う婚活イベントである。地域資源を活用し、出会いと観光振興を両立させる仕組みづくりに取り組んでいる。 ・応援団としては、京都市において、定住・移住につながる出会いの創出を目的に、定期的な実施を予定している。本事業を通じて京都市内男性の出会いの機会を拡充するとともに、全国の女性に京都市の魅力を体感してもらい、将来的な移住検討のきっかけを創出する。
00192	きょうのあそびば	きょうのあそびば	京都市伏見区			◎	◎		・京都初となる「プレイカー」を活用し、京都市内で出張プレイパークを開催。子どもたちの「センス・オブ・ワンダー」を育む自然体験の創出に注力している。実体験を重視した遊び場情報の提供を通じ、親子が地域と主体的に関わる豊かな育児環境の構築を牽引している。 ・応援団としては、移住検討層に対し、これまでの活動実績に裏打ちされた「京都でのリアルな子育ての魅力」を発信する。プレイパークの開催を通じて、日常の中に「夢中になれる遊び」を提供することで、孤立しがちな世帯を地域コミュニティにつなぎ、京都市への定住・移住を促進する。
00193	株式会社日商社	につしように	京都市中京区			◎			・1954年設立の京都を拠点とする広告会社。デジタルコミュニケーションと体験デザインを軸に、広告プロモーションやイベント企画、マーケティングコンサルを展開。2011年からは子育て応援フリーマガジン『クルールきょうと』を発行（2026年3月休刊）。京都の未就学児保護者へ有益な情報を届けるとともに、学びをテーマとしたイベントやワークショップを通じて、地域の子育て層に寄り添う活動を継続している。 ・応援団としては、誌面発行で培った企業・団体や伝統文化の職人とのネットワークをいかし、子ども向けの文化体験や探究型体験を実施。京都ならではの価値を身近に感じられる環境を整備することで郷土愛を育み、子育て世代の京都市への定住・移住を促進する。

00194	株式会社マイナビ 京都支社	まいなびきょうとし しゃ	京都市下京区	◎			◎	◎	・進学・就職・地域活性化等の領域において、人と学び、仕事、地域をつなぐ事業を展開している。高校生向け探究学習プログラム「Locus（ローカス）」では、自治体・学校・地域企業等と連携し、学生が地域課題や地元産業への理解を深める学習機会の創出に取り組んでいる。 ・応援団としては、京都市において地域企業と高校生との接点を創出し、地域で働くことや暮らすことを具体的に考える契機を形成する。若年層の地域理解及び地域への愛着の醸成を通じて、将来的な京都市への定住・移住の促進、並びに地域人材の還流を推進する。
00195	一般社団法人はぐみ共同体nalba(ナルバ)	はぐみきょうどうた いなるば	京都市左京区	◎	◎	◎	◎	◎	・食と農をベースに、誰もがもって生まれた「生きる力」を育む場として、子ども若者の居場所活動（食育）に取り組んでいる。子どもはもちろん、大人にとっても、「また来たいと思える場」を目指し、食育イベントや都市と農村の交流に加え、国際交流プログラムも展開。 ・応援団としては、都市林業との連携に加え、子どもたちが川を耕し、土に触れ、食を体験し、ものづくりを行う場を整備するとともに、子どもをまん中に、地域住民や学生、ボランティアの多世代交流拠点とすることで、将来的な京都市への定住・移住を促進する。
00196	株式会社クリエイティブコモンズ	くりえいていぶこも んず	京都市中京区					◎	・イベントの企画・制作から音響・照明・映像のオペレーション、機材販売までを総合的に手掛けるクリエイティブ企業。単なる技術提供にとどまらず、地域住民が楽しむための場づくりを目的とし、街の絆を深めるパートナーとして事業を展開している。 ・地域イベントを通じた賑わいの創出により、街への愛着を醸成し定住意欲を向上させる。また、高い映像技術や発信ノウハウを活かし、広報に課題を抱える地域団体や事業者による魅力発信をサポートする。加えて、インターンシップを通じて若年層へ京都で働く魅力を伝え、将来的な定住・移住を促進する。
00197	京都ブラックワイズメンズクラブ	きょうとぶらっくわい ずめんずくらぶ	京都市中京区					◎	・青少年育成団体である「YMCA」の活動を支援することを目的に、地域・国際社会に奉仕するボランティア団体。月に一度の例会開催のほか、YMCAが行うイベントへの協力、会員による青少年育成支援活動に取り組む。 ・夏祭りイベントの開催を通じた子どもと大人の交わりによる定住・移住の促進。かつての「地藏盆」の精神を取り入れたイベントで、京都暮らしの楽しさを子どもたちに感じてもらい愛着を育むとともに、他府県からの参加者に対しても、盆踊りを通じた地域交流や盛り上げの体験により京都に住む魅力を発信していく。□
00198	合同会社バンクトゥ	ばんくとう	京都市中京区	◎	◎	◎	◎	◎	・「編集」という職能をベースに、戦略設計・コンテンツ・デザイン・エンジニアリングの専門性を組み合わせ、既存の価値観に捉われないアウトプットを生み出すクリエイティブ・ファーム。京都の路地を活かしたまちづくり・ブランディングに取り組んでいる。 ・路地裏空間をテーマに、若者が路地に触れ、京都での暮らしや住まいの価値を体感できるイベント「路地の日」を通じた定住・移住促進に取り組む。「表通りでは見つけられない価値を見つける」というブランディングを掲げ、路地空間を活用したブックイベント、音楽イベント、飲食企画等を通じて、若者が路地に入りやすい機会を創出し、京都らしい暮らし・まちの魅力を発信する。